令和 6年度 () 第 S-03 号

各小学校児童用トイレ及び多目的トイレ整備工事(その3)

- ・箕曲小学校児童用トイレ等整備工事
- ・錦生赤目小学校児童用トイレ等整備工事
- つつじが丘小学校児童用トイレ等整備工事

発注者: 名張市 総務部 公共施設マネジメント室

設 計:白鳳アーキテック株式会社

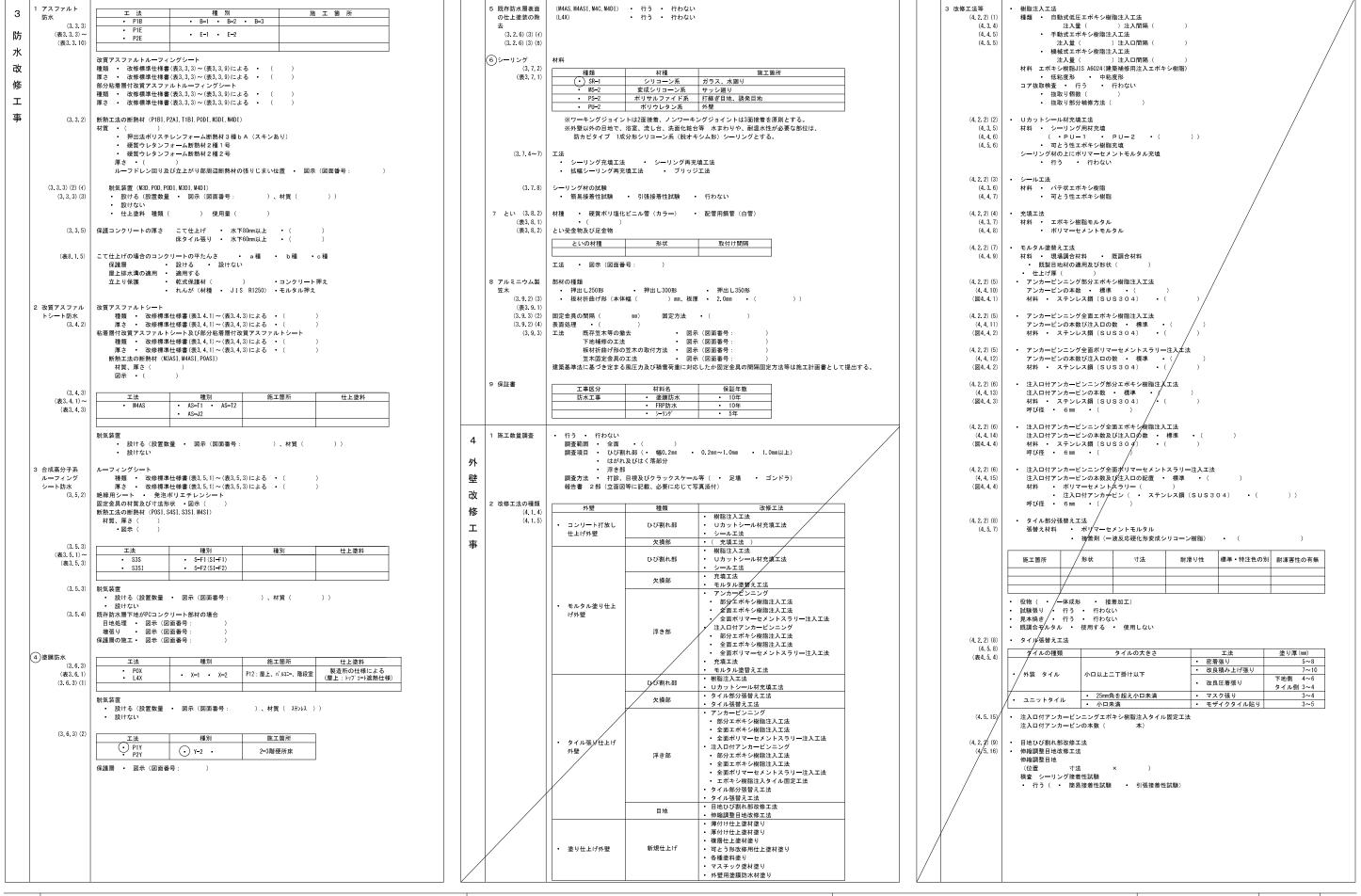
箕曲小学校児童用トイレ等整備工事

			図面	リスト			
No.	図 面 名 称	No.	図 面 名 称	No.	図 面 名 称	No.	図 面 名 称
A - 0 0	表紙・図面リスト	A — 1 3	1 階便所平面図	E-01	特記仕様書	M — 0 1	特記仕様書
A — 0 1	改修工事特記仕様書一 1	A — 1 4	2 階便所平面図	E - 0 2	1階2階平面図 電灯設備・誘導支援設備	M — 0 2	換気機器・衛生器具表
A - 0 2	改修工事特記仕様書一 2	A — 1 5	3階便所平面図	E - 0 3	3階平面図 コンセント設備	M — 0 3	1 階平面図
A — 0 3	改修工事特記仕様書一3	A — 1 6	建具表	E-04	1・2階便所平面図 コンセント設備	M — 0 4	1 階多目的便所平面図
A - 0 4	改修工事特記仕様書一 4	A — 1 7	部分詳細図	E-05	3階便所平面図 コンセント設備	M - 0 5	1 階便所平面図
A - 0 5	特記仕様書一 5	A — 1 8	1 階便所天井伏図	E-06	1階多目的便所平面図 電灯設備	M — 0 6	2 階便所平面図
A - 0 6	位置図	A — 1 9	2 階便所天井伏図	E-07	1階多目的便所平面図 誘導支援設備	M — 0 7	3 階便所平面図
A — 0 7	配置図	A - 2 0	3 階便所天井伏図				
A - 0 8	仕上表						
A — 0 9	1階2階平面図兼仮設計画図						
A - 1 0	3 階平面図兼仮設計画図						
A — 1 1	1 階多目的便所平面図·天井伏図						
A - 1 2	1 階多目的便所展開図						



特記	工事名	第曲小学校児童用トイレ	· 等 整 備 工 事		HAKUHO	1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号)	承 認	管理建築士	ED
		共曲小子校先星用ドイン	守证			〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地	便 多	1級 256630号	
	図名	表紙・図面リスト	縮尺	図面番号	Architech	TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067	中尾 サ	一	(景)
		女学・図画ングト	_	A - 0 0	白鳳アーキテック 株式会社	E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	図面提出日 2024/03/22	旦主 秋日	

株建延工 2 1 2 3 1 2 3 3 1 1 3 4 1 1 1 2 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1	要易面内容称《基本》中 改通四篇》的項 項 適用 基準 件 (1.3.5)	- 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり 施工可能時間帯 ・ 指定なし ・ 時 ~ 時 概成工期 ・ 指定なし ・ 年 月 日 ・ 工事着手は住民説明会(受注者も出席のこと)開催後とする。 ・ 部分引き渡しあり ・ 部分使用あり 指定部分 ()) 時 期(平成 年 月 日~) 埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 ・ 発掘調査等の実施あり ・ 発見された場合、発掘調査等の実施あり ・ 本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に	13 化学物質の濃度測定 (1.6.9) 14 特別な材料の工法 (1.6.9) 15 騒音・振動の防止 (1.2.4) 17 完成図等 (1.2.4) 18 完成写真 (1.8.2) 18 完成写真 (1.8.2) 18 完成写真 (1.8.2) 20 股側合い (1.3.13) (22 事故の発生時 (23 市内企業	1) 末工事に使用する整築材料等所は、設計図書に定める品質及び性能を有する耐品とするほか「建築材料・設備機材等性性維持価事業建築材料等所名を海」(最新版)(以下「物理名簿」という)と同等とする。品質が求められる水上であれば、個別性温の過程を使用であること。 2) 本工事で使用する整数資本の調査があっては、使力集内の皮板素者から膜よするよう努めること。 3	型 2 仮 設 工 事	働災書防止措置 1 騒音・物じん等 の対策 (2.1.3) (2 足場 (2.2.1) 3 既存部分の養生 (2.3.1) (4 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1) 5 監督員事務所 (2.4.1) 6 監督員職品等 (2.4.1)(2)(7) 7 仮設便所 (8 工事用水 (9 工事用電力	労働安全衛生法第39条第1項に規定する指置を講する必要がある場合、その指置を調すべき者として、同決第30条第2項の 規定に基づき、本工事の譲負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の譲負契約を締結することにより得ら れたものとみなす。 ・ 防音・ハル 放置範囲 ・ 図示(図面番号:) ・ 防音・トル 放置 ・ 放置する(図を整理 ・
	建設副産物情報 を換システムの 利用	工事着手前にはJACIGが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、	優先使用 24 総合評価方式	て規定する主たる営業所を含む)を有する者の中から選定するように努めること。また、工事場所を所管する建設事務所 又は隣接する建設事務所管内に本店(建設業法において規定する主たる営業所を含む)を有する者を優先して選定するよ めること。なお、県外企業を下請契約の相手方に選定する場合は、下請契約締結前に書面により発注者に報告を行うこと。 本工事で提案不履行があった場合は、本工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件(以下「発注工事」という。	5努		
,	勿税 電気保安技術者		(25) 不当介入を受けた場合の措置	で、貴社の評価点において発注工事の加算点 (満点) の1割を減点します。 暴力団員等による不当介入 (三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第14号) を受けた場合の措置につし 1) 受注者は暴力団員等 (三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号) による不当介入を受けた場所 断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に連載を行うとともに、捜査 要な協力を行うこと。 2) 1)により三重県警察本部に連載を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告する と。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議さ	会は、 上必 .こ		
(9)	(1.3.3)	職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。	26 消防法関係の	うこと。 1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成			
(10)	(1.6.2) 包工数量調査	調査範囲及び調査方法 ・ 工種別の特記による	手続き	- 木工事 (建築工事 電気設備工事 機械設備工事) 別途工事 2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成(電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入)を行うこと。			
11	(1,5,2) 関査のための 破壊部分の補修 (1,5,3)	福修方法 ・ 図示(図面番号:) ・ ()	(27)主任技術者又 は整理技術者	1) 技術者要件 工事現場に配置する主任技術者又は監理技術者は、本工事の入札公告で定める技術者要件を満たす者としなければならない 2) 専任を要しない期間 (1) 現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間 については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日にては、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。 (2) 検査核了後の期間 検査元政法、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。)、事務手続、後片付け等のみが残いる期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注工事の完成を確認した旨、受注者に適知した日とする。	るま つい って		
5\$ 60			工事名	箕曲小学校児童用トイレ等整備工事	HAKU		建築士事務所 登録 (三重 1 一 1 9 8 7 号)
			図名 改修:	下 本 株 ₹2 /4 / # ★ ★ 4	Archite -キテック 株	ch ⊤E	8-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 L 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 pail h.a.t@tuba.oon.ne.jp 図面提出目 2024/03/22



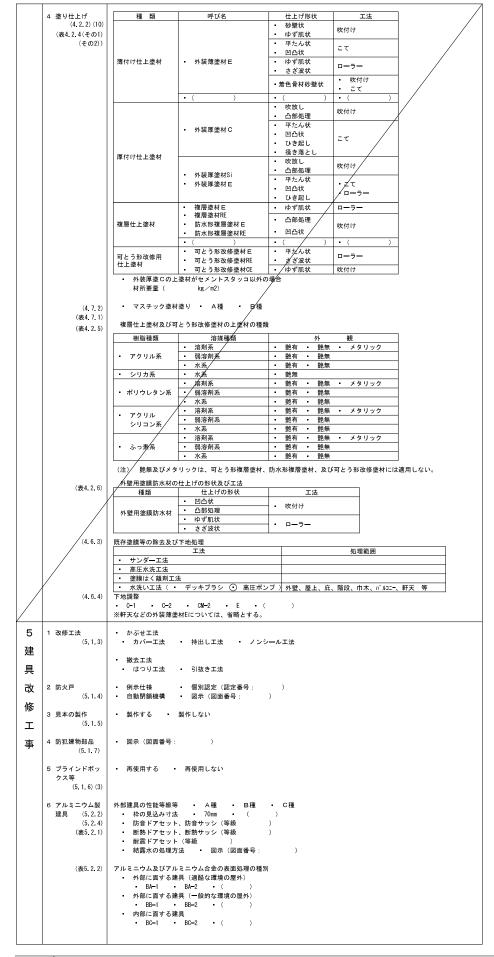
特記	工事名	箕曲小学校児童用トイレ	等 整 備 工 事	
	図名	改 	縮尺	図面番号
	以修工争付配让你告之		NS	A - 0 2



1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp







```
(5,2,3)(5) 防虫網の材質
              合成樹脂製 ガラス繊維入り合成樹脂製 ステンレス(SUS316)製
             16メッシュ 18メッシュ
 R 樹脂製建具
            外部に面する樹脂製建具の性能等級等
 (5, 3, 2) ~ (5, 3, 5
             A種 B種 C種
    (表5.3.1)~
     (表5.3.3)
             ▪ 防音ドアセット、防音サッシ(等級
               断熱ドアセット、断熱サッシ(等級
              ガラス 複層ガラス
             建具枠見込寸法 • 図示(図面番号:
             | 水切り | 図示 (図面番号: )
|ぜん板 | 図示 (図面番号: )
|丁番 | 改修標準仕様書(表5.7.3)による | 図示 (図面番号:
9 鋼製建具
            鋼製建具の性能等級
      (5.4.2)
             簡易気密性ドアセット
              外部に面する建具の耐風圧
               S-4 S-5 S-6
             ■ 防音ドアセット、防音サッシ(等級
             断熱ドアセット、断熱サッシ(等級
             ■ 耐震ドアセット(等級
      (5.4.4)

    H>2400又はW>950の建具

               鋼板類の厚さ 図示(図面番号:
10 鋼製軽量建具
            鋼製軽量建具の性能等級
             簡易気密性ドアセット防音ドアセット、防音サッシ (等級断熱ドアセット、断熱サッシ (等級
       (5, 5, 5)
      (5.5.3)
             耐震ドアセット(等級)
      (5.5.4)
               鋼板類の厚さ 図示 (図面番号: A-16 )
     (5, 2, 3) (1)
            表面仕上げ
             塗装ビニル被覆鋼板
             カラー鋼板
                ステンレス鋼板( HL 鏡面)
             (焼付塗装)
             ステンレス製建具の性能等級
 1 ステンレス製
 建具
               簡易気密性ドアセット
              ・ 外部に面する建具の耐風圧
      (5.4.2
                 S-4 S-5 S-6
              ■ 防音ドアセット、防音サッシ(等級
              断熱ドアセット、断熱サッシ(等級)
             耐震ドアセット(等級
      (5.6.3)
             材料 SUS304 (
             表面仕上げ ・ 111.仕上げ ・ (
      (5, 6, 4)
      (5. 6. 5
             曲げ加工 普通曲げ 角出し曲げ
12 建具用金物
            金物の見え掛かり部等の材質等
      (5, 7, 2)
             改修標準仕様書(表5.7.1)による
            マスターキー 製作する (既設合わせ)
引渡用鍵箱 必要 不要
      (5.7.4)
            駆動装置及び検出装置の性能値 (・ 多機能トイレ出入口用 )
 装置

    図示(図面番号:

      (5, 8, 2)
            引き戸用検出装置の種類
     (表5.8.4)

    図示(図面番号:

            凍結防止措置 あり なし
14)自閉式上吊り
            自閉式上吊り引戸装置の性能値
             改修標準仕様書(表5.9.1)による (
 引戸装置
      (5.9.3
15 重量シャッター

    ・ 一般重量シャッター
    ・ 外壁用防火シャッター

    ・ 屋内用防火シャッター
    ・ 防煙シャッター

            耐風圧強度 (Pa以上)

    上部電動式(手動併用)
    上部手動式

    (表5.10.1)
            一般重量シャッターのシャッターケース
    (5. 10. 2) (6)
             設ける 設けないめっき付着量 Z12 F12 ( )
            上部電動式 (手動併用) 手動式
      (5, 11, 2)
     (表5.11.1) 耐風圧強度 (Pa以上)
(5.11.3) スラットの材質及び形状
             (5.11.4)
```

```
型式及び機構
     7 オーバーヘッド
                セクション材料
スチールタイプアルミニウムタイプファイバーグラスタイプ
         (5. 12. 2)
                耐風圧強度(
                          Pa以上)
                盟盟方式
                 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式
                 スタンダード形 ローヘッド形 ハイリフト形 バーチカル形
         (5.12.3) ガイドレール
                 溶融亜鉛めっき鋼板 ステンレス鋼板
                ・ 図示(図面番号: A−16)
   (18)板ガラス
        (5.13.2) (1)
         (5, 13, 4)
    (19)ガラス留め材
                → シーリング ・ ガスケット (
        (5, 13, 2) (2)
    (20) ガラス溝の寸法、
                   図示 (図面番号:
                建具の製造所の仕様による
      形状等
         (5, 13, 3)
     1 ガラスブロック
        表面形状、寸法、厚さ ・ 図示(図面番号:
(5.13.5) 金属枠、補強材 ・ 図示(図面番号:
     積み
                化粧カパー ・ 図示(図面番号:
工法 ・ 図示(図面番号:
                建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。
6 (1)一般事項
                既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲

    改修部分
    改修範囲

    ○ 天井
    ○ 図示

    ○ 壁
    ○ 図示

        (6.1.3)(2)
内
装
改
        (6.1.3)(3) 天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲
修
        (6.1.3)(5) 天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修
エ
    2 既存床撤去、下
                既存床仕上げ材の除去等
事
                浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去

・ 行う ・ 行わない
      地補修
       (6.2.2) (1) (7)
       (6.2.2)(1)(イ) 合成樹脂塗り床材の除去等
                 機械的除去工法 目荒し工法
                改修後の床の清掃範囲
                 (・) 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲
    3 既存壁撤去、下
               既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法
          (6.3.2)
     4 木下地等
                表面仕上げ
        造作材
       (6.5.2)(2)(7) 製材
                「製材の日本農林規格」による製材
                部位下地用
                                              等級
                                                     含水率 保存処理 材面の品質
                            樹種 寸法 形状
                                                               • (
                針葉樹製材
                              (図面番号
                                                     . (
                                                           ) | • (
                                                                        • (
                              (図面番号:
                                                  ) - (
       (6.5.2)(2)(4)
                「製材の日本農林規格」以外の製材
       (6.5.2)(2)(7) 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 図示 (図面番号:
         (表6.5.4) 造作材の材面の品質 A種 (
                樹種
                    部 位
                                    樹 種
                                                      県 産 材
       (6, 5, 2) (3) (7)
               造作用集成材
                「集成材の日本農林規格」による造作用集成材
                                            見付け材面の寸法・品質・数
                             品名 樹種 図示
                                                                  厚さ
                造作用集成材
                              (図面番号
                                              (図面番号
                化粧ばり浩作用
                            図示
                                                               • (
                集成材
化粧ばり構造用
                                              (図面番号
                                                               • (
                造作用集成柱
                             (図面番号
                ※三重県産材を使用すること。
```

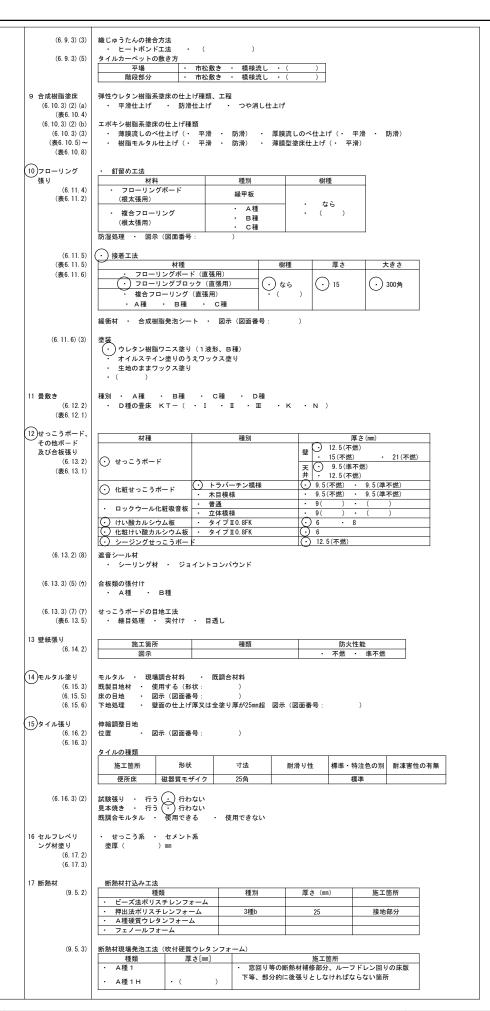


1 級建築士事務所 登録 (三重 1 - 1 9 8 7 号)
〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067
E-mail h.a.t @tuba.ocn.ne.jp









7	1 材料 (7.1.3)	・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)
塗装改修工事	2)下地調整 (7. 2. 1~7. 2. 7) (表7. 2. 1) ~ (表7. 2. 7)	既存塗膜の除去範囲(塗り替えでRB種の場合)・ ・ 図示 (図面番号:) 種別 ひび割れ部の補修 ・ 水部 ・ RA種 ・ RO種 ・ RC種 ・ RO種 ・ RA種 ・ RO種 ・ アンクリート、A L Cパネル面 ・ RA種 ・ RO種 ・ RO種 ・ 行う ・ コンクリート、押出成形セメント板面 ・ RA種 ・ RO種 ・ RO種 ・ 行う ・ コンクリート、ストで、アライン・ RA種 ・ RO種 ・ ROM ・ R
	3 錆止め塗料塗り (7.3.2) (7.3.3) (表7.3.1) ~ (表7.3.4)	錦止め塗料種別 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 垂鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種
	4 合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) (7.4.2) (7.4.3~7.4.5) (表7.4.1)~ (表7.4.3)	
	5 クリヤラッカー 塗り(CL) (7.5.2) (表7.5.1)	種別 木部 · A種 · B種
	6 アクリル樹脂系 非水分散形塗料 (NAD) (7.7.2) (表7.7.1)	種別 ・ A種 ・ B種
	7 耐候性塗料塗り (DP) (7.8.2)~ (7.8.4) (表7.8.1)~ (表7.8.3)	上塗り等級 ・ 1級 (フッ素系) ・ 2級 (シリコン系) ・ 3級 (ポリウレタン系) 下地 種別 鉄鍋面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 亜鉛めっき鍋面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 コンクリート面及び ・ A ー 1種 ・ A ー 2種 押出成形セメント板面 ・ B ー 1種 ・ B ー 2種 ・ C ー 1種 ・ C ー 2種
	8 つや有合成樹脂 エマルションペ イント塗り (EP-G) (7.9.2) ~ (7.9.5) (表7.9.1) (表7.9.4)	種別
	9 合成樹脂エマ ルションペイン ト塗り (EP) (7. 10. 2) (表7. 10. 1)	種別 ・ A種 ① B種 ・ C種 しみ止め ・ ()
9 環境配	1 万綿含有建材の 除去工事 (9.1.1)	施工調査
北慮改修工	(9.1.5)	石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ・ 図示(図面番号:) 石綿含有せっこうボードの処分 おおおい (佐田和田本の)
事		埋立処分(管理型最終処分場) 石綿含有せつこうボードを除く石綿含有成形板の処分 埋立処分(安定型最終処分場)
10	1) トイレブース	パネル表面材 ※ メラミン樹脂系化粧板 (アルミ製コナーエッジ付き)
その他工事	2 点検口3 ピクトサイン	 ・ 天井点検ロ ※アルミニウム製 (※額縁タイプ ・目地タイプ) ・ 床点検口 ※アルミニウム製 ・ステンレス製 受け枠(・) ・ 壁突き出し アクリル板 W160H150 (FI-Y15多目的トイレ(はストメイト有)記号:フジタ同等品)



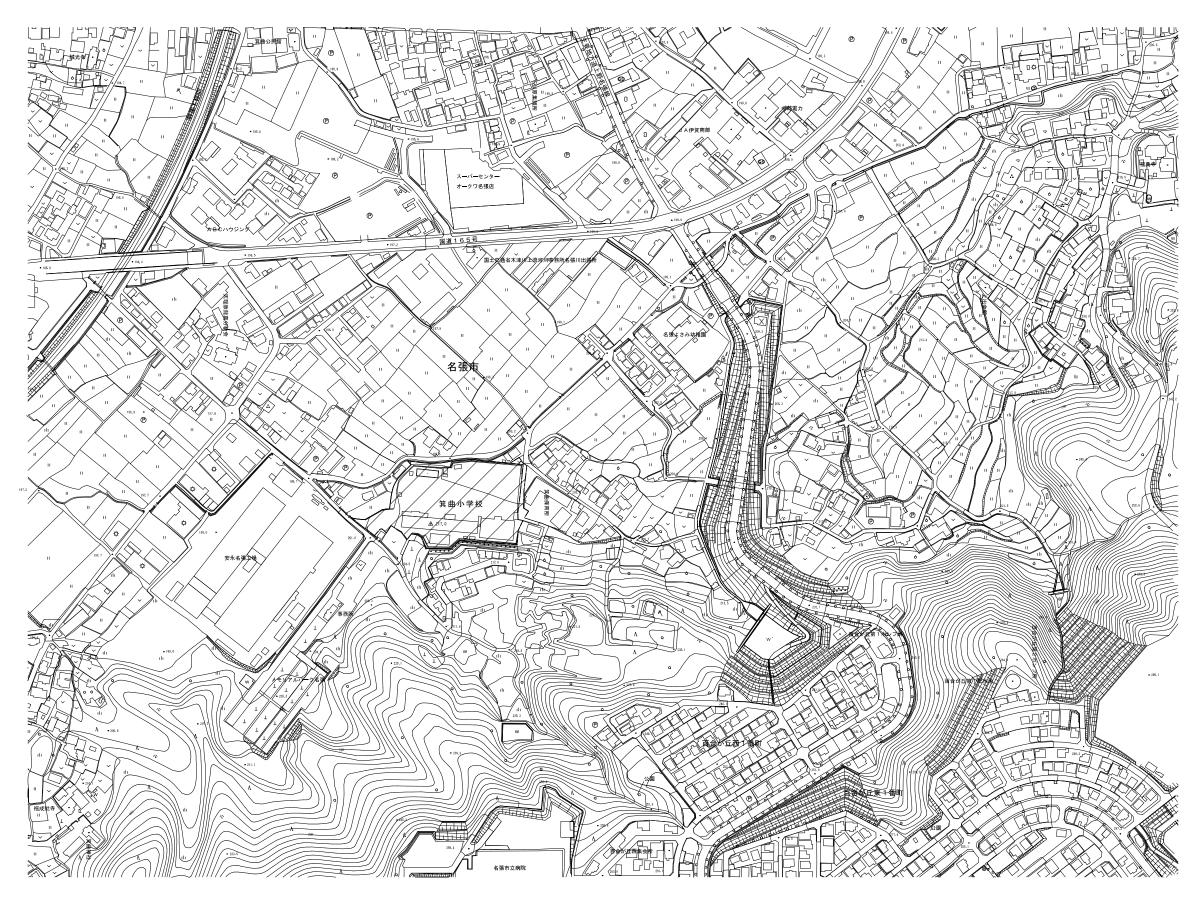


1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h. a. t@tuba. ocn. ne. jp



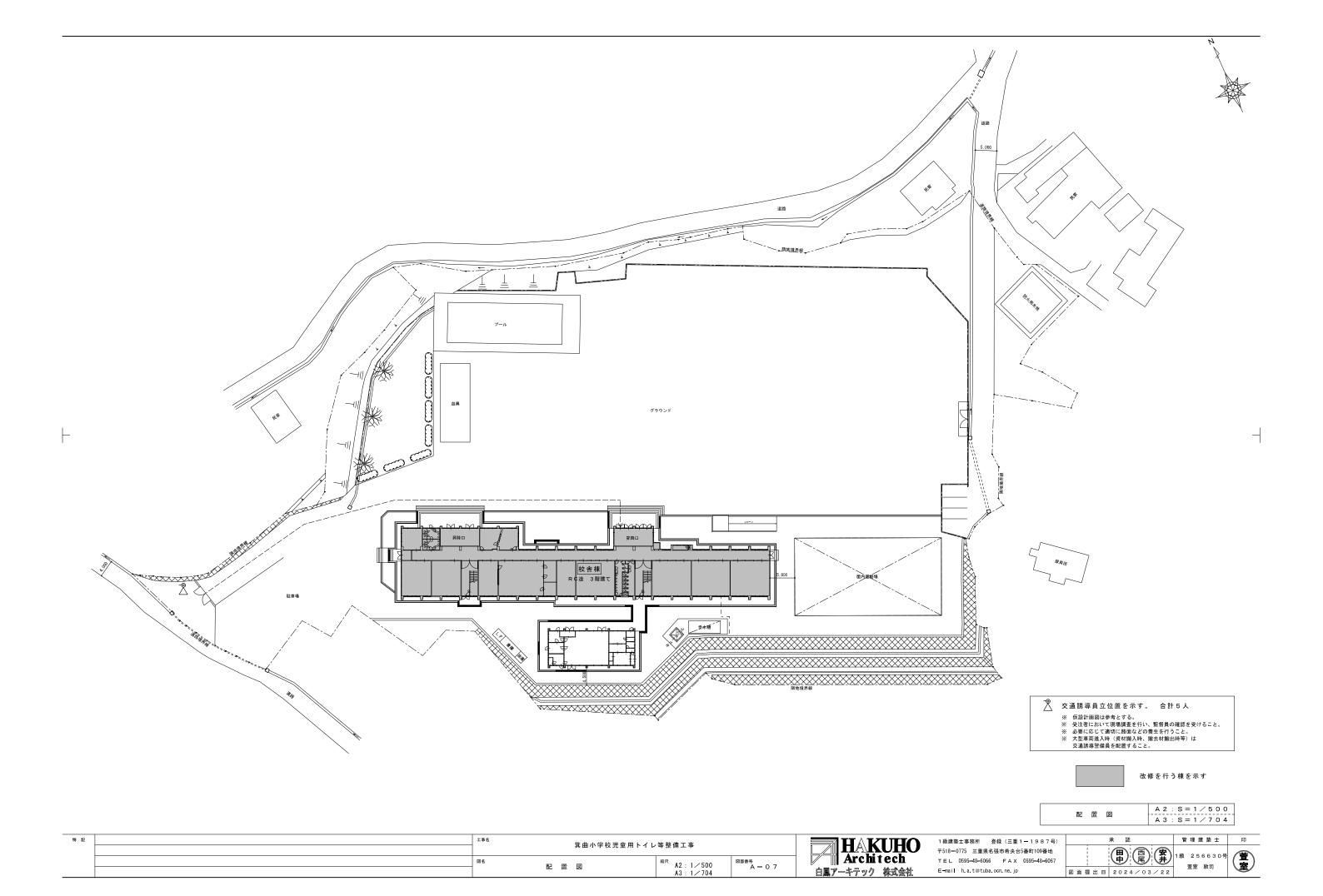


	記仕様書5 は、 記仕様書1~41	記載のない工事種目に適用する。	6場所打ちコンク	コンクリートの設計基準強度 、種別 (4.5.4) (表4.5.1)	6調合管理強度	構造体強度補正値(S) (外構除く) (6.3.2)(表6.3.2)(6.12.2) (普通ポルトランドセメント)	1 路床	・遮断層 厚さ (mm) - 材料 ※川砂、海砂、良質な山砂 (22.2.2)
総	則		リート杭地業	(・ M/mm²) (・ A種 ・ B種 ・ 図示による) セメントの種類 6 章コンクリートエ事のセメントの種類による 構造体コンクリートの強度 と供試体の強度の差を考慮した割壊は N/mm²		(自通小ルドランドにアンド/	章	- 路床安定処理 厚さ(mm) - 添加材料の種類 ・盛土材料 種別 - A種 - B種 - C種 - D種 (22.2.3)(表3.2.1) ・フィルター層 厚み - 車道150mm歩道50mm - (22.2.2~3)(表21.2.2)
1.	共通仕様	(g) 27 转上上一点1.7 字顶上 同上产某小上压由国由产品结析配体「八山油体~字连连出)单		構造体コンクリートの強度と供試体の強度の差を考慮した割増は N/nn ² 鉄筋の種別 5章鉄筋工事の鉄筋の種類による (4.5.4)		- 2/2/1/18 3.0 11/19~2/26 6.0 7/6~9/2 6.0 暑中期間	舗 ・ 2 数度+の支持カルは	・フィルター層 厚み ・車道150mm多道50mm ・ (22.2.2~3) (表21.2.2) 験 ・行う (・乱した土 ・乱さない土) ・行わない (22.2.5)
				数前の1位列 コーキの数点の0位領による (4.5.4) 鉄筋のかぶり厚さ (mm) ※100 掘削工法 (4.5.5) (4.5.6)	7 型枠		エ 3 路床締固め度の試	
2.	特記仕様	lii laateemaa		(4.5.5)(4.5.5) 根入れ深さ 1m以上 ()	7 坐件	打ち継ぎ目地 ※幅 20×深さ 10 図示 (6.6.4)(9.7.3)	事 3 町体細回の後の試 4 砂の粒度試験	w 1170gv 117 (22.2.3) ・行わない ・行う
	(2)特記事項は、⊙	けいたものを適用する。 中の付いたものを適用する。		杭の水平方向の位置ずれの精度 mm以下 ()		せき板の種類 ※厚さ 12mm • (6.8.2)		
	⊙印と⊗印の付し	合は、※印の付いたものを適用する。 た場合は、共に適用する。	Orbital To the Tale Tale	・		※下記のいずれかとする。 (1) 「コンクリート型枠用合板の農林規格」による表面加工品	(5)路盤材料	種別及び呼び名 ※クラッシャランC-40又はクラッシャランスラグ CS-40
		D () 内表示番号は、標仕の当該項目、当該図又は当該表を示す。 D(別)は、(5.3.7)による別図「各部配筋」の当該項目を示す。	(7)割り石、砂、砂利 捨コンクリート地業			(2)「コンクリート型枠用合板の農林規格」によるB-C (3) 床型枠用鋼製デッキブレート		再生クラッシャランRCー40 締固め度の検査 ※行う (箇所) ・行わない
章	項 目	特 記 事 項		・捨コンクリート地業 厚さ (mm) ・50 ・図示による (4.6.4) ・床下防湿層 ポリエチレンフィルム 厚 0.15mm (4.6.5)		打ち放し仕上げの種別 (6.2.5) (表6.2.4) 種別 施工 箇所	6 路盤の構成及び仕上	がり ・標仕22.3.2(3)は適用しない (22.3.2)
<u> </u>	①災害及び公害の防止	(3, 1, 3)		施工場所 ※建物内の土間スラブ及び土間コンクリート下(ビット下を除く)		· A 種 ※B 種	①アスファルト舗装	構成及び厚さ ○ 車道部の基層なし 基層 − 表層 50mm (22.4.2)
3		※「低騒音型・低振動型建設機械指定要領」に基づき指定された建設機械を使用する。	(1)鉄筋の種類	(5.2.1) (表5.2.1) 種類の記号 呼び名 (mm)		・C種 (6.8.2)(表6.8.1)		車道部の基層有り 基層 50mm 表層 30mm・歩道部 基層 ― 表層 30mm
	②根切り	工事に先立ち必要と思われる埋設物等の調査を行う。 (3.2.1) 章		<u>・SD345 ※ D16以下</u> ・SD345 ※ D19以上		材種 ※標仕6.8.2(9)による ・鋼管 ・硬質塩化ビニール管 ・溶融亜鉛めっき鋼板 ・つば付鋼管		配合その他 (22.4.4) 加熱アスファルト混合物等の種類 (表22.4.4~5)
± I	③埋め戻し及び盛土	種別 (3.2.3)(表3.2.1.) ・A種 ◆B種 ・C種 ・D種			8 フレッシュコンクリー	-ト (6. 9. 2) (6. 9. 3) (表6. 9. 1) (表6. 9. 2)		基層 ・粗粒度アスファルト混合物 (20) 表層 ※密粒度アスファルト混合物 (13) 又は密粒度アスファルト混合物 (13F)
事		建設発生土受け入れ量 m³ 其発生場所(- ②溶接金網	網目の形状 (※正方形 ・) (5.2.2) 鉄線の径 () mm 寸法 () ・ 図示	試験・強度試験	※コンクリートの強度試験の試験回数は、下記による。 20m ² 以下の場合の試験については、監督職員の指示による。		・細粒度アスファルト混合物 (13) 試験練り ・行う ※行わない
	(4)建設発生土の処理	*	(3)材料試験	※JIS規格品については径の異なるごとに2t未満の場合は規格証明書 (5.2.3)		20~50m ³ の場合は任意の一車より試料を採取し、各3個供試体を作成する。 50m ³ 以上は 標仕6.9.3(1) による。		シールコート ・行う ※行わない (22.4.5) 切取り試験 ・行う ※行わない (22.4.6)
	O-200	・横内指示の場所に敷き均し ・横内指示の場所にたい積()	() 19 11 12 13 2	の提出を省略することができる。	9軽量コンクリート	の 設計基準強度 Fc (N/mm²) (18 ・ 21 ・ (6.10.2) (表6.10.1)		平たん性 ※通行に支障となる水たまりを生じない程度 アスファルト混合物の抽出試験 行う 行わない
		・構外指示の場所に処分 搬出調書等を提出する。 受入れ施設名・場所 ()	4 継手及び定着	鉄筋の継手方法 (5.3.4)	種別	程 別 ※1種 - 2種 施工場所() 気乾単位容精重量 (t/m²) (※1.8~2.1t/m²程度 -)	(8)コンクリート舗装	
		仮置場所 (※径 D 19mm以上の柱、梁の主筋はガス圧接、その他は重ね継手 ・重ね継手	10 マスコンクリート		0 コンノケー・神教	部 位 厚 さ(mm) 施 工 箇 所
		※建設発生土 (50m3以上)を搬出する場合は、書面にて処分地の報告(位置図等)を行うこと。 また、処分地が民有地の場合、土地所有者からの建設発生土受入承諾書の写しを提出すること。		・柱、はり主筋のかさね継手長さ () 定着	10 423299-1	セメントの種類 ※高炉セメントB種 (6.13.2)		大走 ※70 120 多目的便所前 車路 150 100 100
	1. 適用基準	本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。		※表5. 3. 4による。ただし、設計図書にて別記のあるものは設計図書による。		スランプ ※15cm (6.13.2)		コンクリート ※表22.5.1による (22.5.3)(表22.5.1) 注入目地材 ※低弾性タイプ (表22.5.3) (表22.5.3)
4		国土交通省告示第468号 「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」 (平成28年3月4日)	5 耐久上不利な箇所等 の鉄筋のかぶり厚	・耐久性上不利な箇所の鉄筋の最小かぶり厚さは下記による。 (5.3.5) 施 工 箇 所 等 最小かぶり厚さ (mm)	11 無筋コンクリート	材料・品質 (6.14.2) (6.14.3) 租骨材の最大寸法 (mm) (拾コンクリート及び防水押えコンクリートの場合 ※25)		厚さの試験 ・行う ※行わない 平たん性 ※通行に支障となる水たまりを生じない程度
章	2. 施工記録	受注者は、杭の施工期間中は、1週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録をとりまとめ、				種 類 スランプ 設計基準強度 Fc (N/mm²) 施 エ 箇 所	9 カラー舗装	構成及び厚さ ※標仕22.6.2による (22.6.2)(表22.6.1)
業工		翌週以内に監督職員に、工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。 また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督職員の確認	6 各部配筋	各部配筋参考図 1 節[基礎及び基礎梁の配筋]から 7 節[梁貫通孔及びその他の配筋]に準じる		普通コンクリート ※15又は18 ※ 18 捨てコンクリート		舗装の種類 加熱系(・アスファルト混合物 石油樹脂系混合物) 常温系(・ニートエ法 ・塗布工法)
事		を受けること。 なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保		(5. 3. 7)				車道部の基層 ・有り ※無し
		するための手法については、施工計画書に明記しておくこと。	7 杭頭の補強方法	- A 形 - B 形 ※図示 (別図1.1)	1 補強コンクリート 8 ブロック造の材料	(a)種類 · 16 N/mm² 普通ブロック 厚さ · 100 · 120 · 150 · (8.2/2) · 16 N/mm² 防水ブロック 厚さ · 100 · 150		レト 厚さ ※歩道部3 0 mm ・ (22.7.2) 装 平たん性 ※著しい不陸がないもの
	3. 根拠資料	共通仕様書、特記仕様書及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の 根拠となる資料(施工記録の原本、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等)は、	8 帯筋	帯筋の形状 (別図2.2) ・ 日 形 ・ W-1 形 ※SP形 (スパイラル筋) ・ 丸 形	章	表8.2.2以外のコンクリートの設計基準強度 (Fc) ※21N/mm ² ・ 8.2.4)		アスファルト ・歩道部 ※ストレートアスファルト (22.7.3) (表22.7.1)
		受注者においては全て適切に管理し、保管しなければならない。 保管期間は契約書第31条第4項又は第5項(第38条においてこれらの規定を準用する場合を含む)	9 ハンチの傾斜	- ハンチの傾斜 (※1:4) (別図3.1)	コンクリートブロッ ク 帳壁及び塀	ク (a)種類 ※表8.3.1 による 厚さ 100 120 150 (8.3.2) (b)コンクリートの設計基準強度(Fc) ※21M/mm²		試験練り 行う ※行わない (22.7.4) 開粒度アスファルト混合物の抽出試験 行う 行わない (22.7.6)
		の規定による引渡しを受けた日から10年とする。 また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない	10 壁開口部補強の種類	一般型 (・A 形 ※B ・ ・ 図示) (別図4.2) 耐震壁 (※図示)	リリー コーコー 3 ALCパネル	(C) 各部の配筋 ※裸仕 各部配筋参考図 7.3による ・ 図示 (8.4.2 × 8.4.5) (表8.4.2 ~ 4)	11 ブロック系舗装	目地材 ※砂 ・モルタル (22.8.2)
	4 試験及び報告書	・試験杭 ※図示による。 ・本数 本 寸法 m (4.2.2)	11 はり貫通孔の補強		ブ	種類 単位荷量(N/m²) 厚さ(mm) 耐火性能 取付け工法(種別) ・外壁パネル ・1180 ・1960 ※100 ・125 ・ A種・種		舗石の基層 ※コンクリート舗装 ・アスファルト舗装 平たん性 ※歩行に支障となる段差がない(3mm以下)
	T DAYLO TILLE	・	11 はり貝通孔の構造	・既製型 / 建設技術評価規定において評価を取得したもの又は、	"	- 計画		
		************************************	10 #### Lutma	(財)日本建築センターの評価を取得した製品	A	- 床パネル - 2350 - 3530 - 100 - 150 - 有 - 無 ※様住表8.4.4 による		インターロッキングブロック 材質 形状 表面加工 種類 寸法
		※試験杭の位置、載苛荷重、試験方法、報告書の記載事項は図示による。	12 機械吊上げ用フック		i c	外壁目地幅 mm 製造所の仕様による (8.4.3) 耐火目地材 (8.4.2)		クッション材 ※砂・空練りモルタル
				検査方法 - 引張試験 ※超音波探傷試験	ネ ル 4 押出成形セメント: 	/	12 砂利敷き	材料 ・ A種 (通路) ・ B種 (建物周囲その他) (22.9.2)
	5 既製コンクリート杭 地業	※高強度プレストレストコンクリート杭・JIS規格品	(1)コンクリートの種類	種別 ※ I 類 - I 類 (6.2.1) (6.4.1) (6.4.3) (表6.2.1)	押出出	種類 ※無石綿タイプ (8.5.2~8.5.4)(表8.5.1~2) 施工箇所 表面形状 厚さ(mm) 工 法 耐火性能		
		・認定品(建築基準法) 杭径(mm) 杭長(m)及び種別 継手数 セット数 備考	<u> </u>		成 形 七	・外 壁 ※フラットパネル ・50・60 - A種 ※有り ・ B種 ・無し		
			1	仕上りの平たんさ種別 ・a種 ・b種 ・c種 (6.2.5) (表6.2.5)	メリン	- 間仕切り ※フラットパネル - 50 - 60 - B種 ※無し - C種 - 有り		
			2 設計基準強度	普通コンクリート (6.2.2)	板	- 薄物 (厚さ50mm未満)		
		上 上 上 上 上 上 上 上 上 上		設計基準強度 F c (N/mm²) 施 工 箇 所 ※ 21	事	- パネルの開口及び欠き込み (8.5.5) 開口の大きさ 切断後のバネルの残り部分の幅		
		杭の継手 ・アーク溶接 ・無溶接 (4.3.6)(4.3.7) 耳 事	<u>-</u>	· 24		パネルに開力 短辺 パネル幅の1/2以下 150mm以下 を設ける場合 長辺 500mm以下 300mm以下		
		施工法 (4.3.4)(4.3.5) • 特定埋込杭工法				パネルを切り 短辺 (パ・林幅一300mm) 以下 300mm以下 欠く場合 長辺 500mm以下 300mm以下		
		工法 ・プレボーリング拡大根固め工法 ・中堀拡大根固め工法 H13国交告1113号第6号による支持力算定式でα=250程度を採用できる工法	③セメントの種別	※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.1) (6.13.2) (表6.3.1) ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種				
		杭周固定液 ・使用する ・1m以上 ・ ()		- 早強ポルトランドセメント ・普通エコセメント				
		杭の水平方向の位置ずれの精度 ※100mm以下 ・ ()	4骨材の種類	アルカリシリカ反応による区分 ※A (6.3.1)(6.5.4) フェロニッケルスラグ細骨材等 ※使用しない・使用(部位:)				
		・セメントミルク工法 試験据	(5)混和材料	※混和剤は、JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) によるAE剤。 (6.3.1)(6.3.2)				
		※行う (ケ所) 掘削深さ • 1.5m程度 • ()	O MENUNINA APP	AE減水剤又は高性能AE減水剤とする。				
		加		・混和材 ※フライアッシュ(JIS A 6201)				
		7Aの水下八門の圧匿す46の構成 ※100回回以上 • ()						
特	\$\$ 5\$			エキモ 箕曲小学校児童用トイレ	<u>/ </u> 筆数	1 級建築士	事務所 登録(三重1-	
					寺 登 í偏 丄 争 ^{縮尺}		5 三重県名張市希央台57 95-48-6066 FAX 0	
				工事特記仕様書 5	N S		a.t@tuba.ocn.ne.jp	図面提出日 2024/03/22



位置図 A 2: S = 1 / 2500 A 3: S = 1 / 3536

特配	工事名	箕曲小学校児童用トイレ	ン等整備工事		HAKUHO	1 級建築士事務所 登録 (三重 1 - 1 9 8 7 号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地		* * **	管理建築士	m m
	図名		^{縮尺} A2: 1∕2500	図面番号 A — O 6	Architech	TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067	 	中国进	萱室 敦司	
			A3 : 1∕3536		白鳳アーキテック 様式会社	E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	図面提出日	2024/03/22		\bot



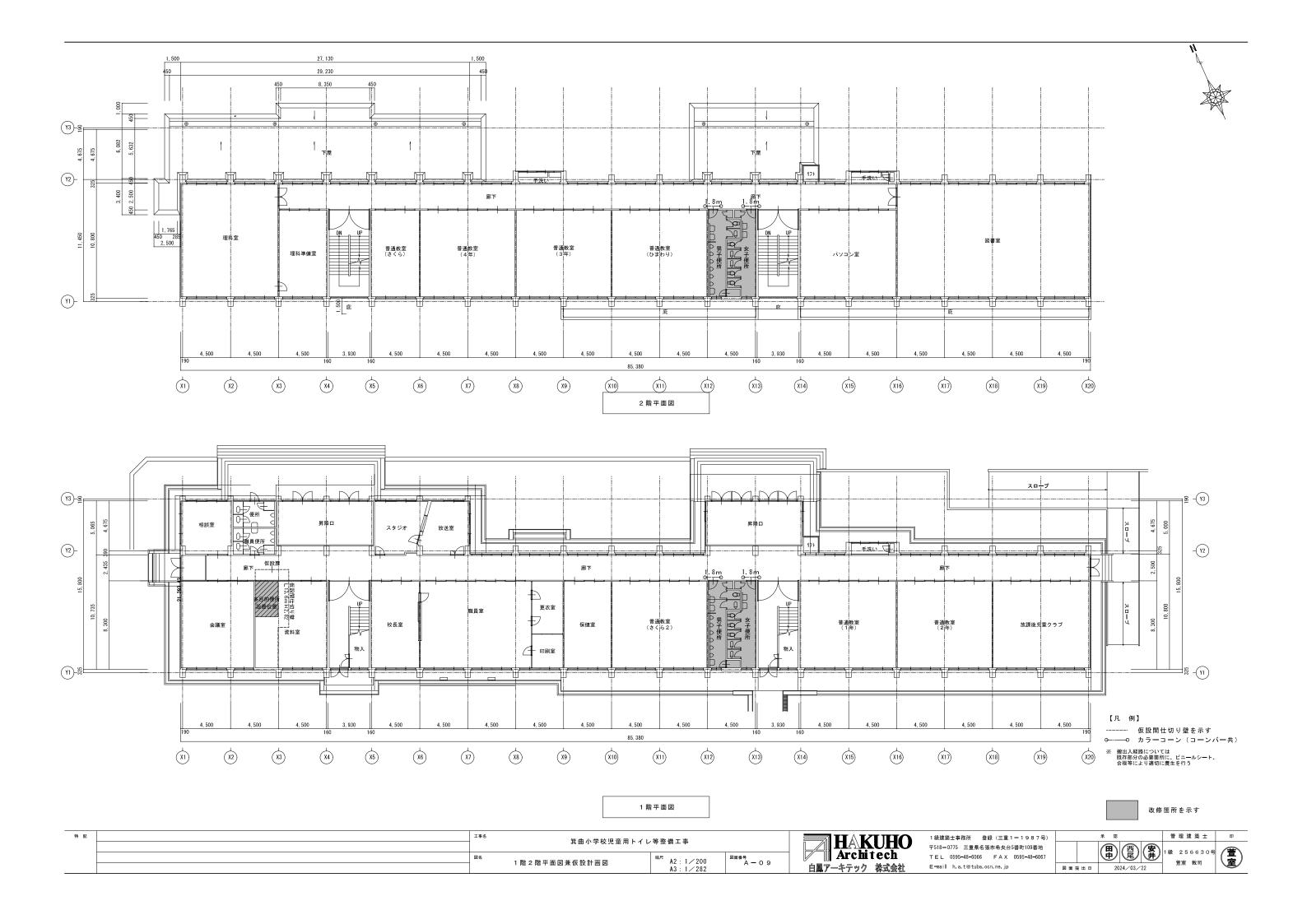
部仕上表		_						I								●:有無を示
	部 位			床	1	巾木		壁		天 井	撤去		石綿含有色		備考	室(
室名	\rightarrow	FL		材 料 軽量コンクリート 厚60	撤去	材料	高さ 撤去		撤去	材料	廻縁 天井	ち高・	床壁		トイレブース【改修】	
	改修前	±0		土間コンクリート 厚100 (鉄筋共) 砕石 (C-40) 厚80	一部			モルタルコテ押え		LGS下地		2680			THE DESTRUCTION OF THE PROPERTY OF THE PROPERT	
男子便所		-10	仕上	25角磁器質モザイクタイル貼 下地モルタル	一部			VP塗装 腰壁:100角半磁器質タイル貼 H1200	塩ビ製廻縁	有孔石綿板 厚5 底目地貼 (ハット型敷目地)、VP塗装	一部一部	2780				1月
	3h Mz %	, ±0	下地	モルタル下地 木ゴテ押え 厚40 ワイヤーメッシュ φ6×150角 アラミド繊維ネット	復旧			現状のまま		現状のまま		2680			トイレブース【改修】	和便取替才
	改修征	-10	仕上	25角磁器質タイル貼	復旧			現状のまま	塩ビ製廻縁	ケイ酸カルシウム板 厚5、EP塗装 (周囲に合わせる)	復旧 復旧	2780				
	7L Mr ->	_ ±0	下地	軽量コンクリート 厚60 土間コンクリート 厚100 (鉄筋共)	一部			モルタルコテ押え		LGS下地		2680			トイレブ一ス【改修】	
女子便所	改修自	J -10	仕上	砕石 (C-40) 厚80 25角磁器質モザイクタイル貼 下地モルタル	一部			VP塗装 腰壁:100角半磁器質タイル貼 H1200	塩ビ製廻縁	有孔石綿板 厚5 底目地貼(ハット型敷目地)、VP塗装	一部 一部	2780		•		, 1
	7L M7 (, ±0	下地	モルタル下地 木ゴテ押え 厚40 ワイヤーメッシュ φ6×150角	復旧			現状のまま		現状のまま		2680			トイレブース【改修】	女子 和便取替
	改修征	= 10	仕上	アラミド繊維ネット 25角磁器質タイル貼	復旧			現状のまま	塩ビ製廻縁	ケイ酸カルシウム板 厚5、EP塗装 (周囲に合わせる)	復旧 復旧	2780		$ \bullet $		
2 4 4 中	改修自		下地	土間コンクリート 厚100 (鉄筋共) 防湿シート 厚0.4、砕石 厚80	一部			モルタルコテ押え		LGS下地【現況のまま】		3000				次
資料室 	CX 119 F	ή ±0	仕上	ナラフローリングブロック 厚I5 UE仕上 下地モルタル	一部	木製巾木、OP塗装	100 一部	VP塗装	一部 塩ビ製廻縁	タイガートーン 厚9 底目地貼(ハット型敷目地)、EP塗装 タイガーボード 厚9 底目地貼(ハット型敷目地)、EP塗装	一部 一部	3000				资:
多目的便所	改修征	É ±0	下地	上間コンクリート (21M-15S) 厚 100 ワイヤーメッシュ 66×150角 4周差筋アンカー (D10@400 L450) ポリエチレンフィルム 厚0.15 砂石 (R0-40) 厚80	復旧			LGS下地 設備壁:LGS下地、構造用合板 厚24 H900、1250		LGS下地【新設】		2500			面台: SUS 厚1.2 W110【新設】 天井点検ロ450角 アルミ枠【新設】 床見切: フラットバータイプ W20【新設】 突出しピクトサイン【新設】	多目
			仕上	モルタル下地調整の上、長尺塩ビシート貼 厚2.0	復旧	ソフト巾木	100 一部	耐水合板 厚12、化粧ケイカル板 厚6 既設RC壁 EP塗装 設備壁: 化粧ケイカル板 厚6	塩ビ製廻縁	化粧石膏ボード 厚9.5	復旧 復旧					
資料室	改修征	€ ±0	下地	土間コンクリート (21N-15S) 厚100 ワイヤーメッシュ 65×150角 세周差筋アンカー (D10全400 L450) ポリエチレンフィルム 厚0.15 砕石 (R0-40) 厚80	復旧			LOS下地		現状のまま		3000		•		資
			仕上	サラフローリングブロック 厚15 UE仕上 下地モルタル	復旧	木製巾木、0P塗装 (多目的便所面:周囲の色に合	つせる) 100 一部	PB 厚12.5、EP塗装 (多目的便所面:周囲の色に合わせる)	塩ビ製廻縁	石膏ボード 厚9.5、EP塗装	復旧 復旧					
下	改修後	É ±0	下地	土間コンクリート 厚100 (鉄筋共) 防湿シート 厚0.4、砕石 厚80				モルタルコテ押え		LGS下地		3000			突出しピクトサイン【新設】	廊
			仕上	Pタイル貼 下地モルタル 軽量コンクリート 厚150、アスファルト防水層、		木製巾木、OP塗装	100 一部		一部 塩ビ製廻縁	タイガーボード 厚9 底目地貼 (ハット型敷目地) 、EP塗装					トイレブース【改修】	
τ 子 便 所	改修育	±0 −10		均しモルタル 厚30、スラブコンクリート 厚180 (鉄筋共) 25角磁器質モザイクタイル貼	一部	\rightarrow		モルタルコテ押え VP塗装	塩ビ製廻縁	LGS下地 有孔石綿板 厚5 底目地貼 (ハット型敷目地) 、VP塗装	一部 一部	2680 2780		•	The second	
男子便所		+	下地	下地モルタル 軽量コンクリート(18N-15S) 厚150、	40			腰壁: 100角半磁器質タイル貼 H1200 現状のまま	一一次归称	現状のまま	4a				トイレブース【改修】	女子 男子
	改修征	±0 -10		アスファルト塗膜防水 (Y-2工法) 、下地モルタル塗 厚30 スラブコンクリート (21N-158) 厚180 ワイヤーメッシュ φ6×150角、4周差筋アンカー (D10@400 L450	復旧							2680 2780		•		
		╙	仕上	25角磁器質タイル貼 下地モルタル 厚40 木ゴテ押え	復旧			現状のまま	現状のまま	ケイ酸カルシウム板 厚5、EP塗装 (周囲に合わせる)	復旧 復旧					
	改修前	±0 −10	\ 	軽量コンクリート 厚150、アスファルト防水層、 均しモルタル 厚30、スラブコンクリート 厚180 (鉄筋共) 25角磁器質モザイクタイル貼	一部			モルタルコテ押え VP塗装		LGS下地		2680 2780		•	トイレブース【改修】	
₹子便所 引子便所			位上 下地	下地モルタル 軽量コンクリート (18N-15S) 厚150、	一部			腰壁: 100角半磁器質タイル貼 H1200 現状のまま	塩ビ製廻縁	有孔石綿板 厚5 底目地貼(ハット型敷目地)、VP塗装 	一部一部				トイレブース【改修】	· 女子 男子
	改修征	±0 -10		アスファルト塗膜防水 (Y-2工法) 、下地モルタル塗 厚30 スラブコンクリート (21N-155) 厚180 ワイヤーメッシュ φ6×150角、4周差筋アンカー (D10@400 L450 25角磁器質タイル貼								2680 2780		•	天井点検口:450角アルミ枠【新設】	, ,
1) én.ee/	/m 84 · 克士	2 7	仕上	下地モルタル 厚40 木ゴテ押え	復旧			現状のまま	現状のまま	ケイ酸カルシウム板 厚5、EP塗装(周囲に合わせる)	復旧 復旧					
一般間仕	切壁:高さ	4. 0	n以下:朝	経鉄スタッド W50下地以上 経鉄スタッド W65下地以上 経鉄スタッド W90下地以上												

特 記	工事名		箕曲小学校児童用	トイレ等整備工事	
	図名	ш.	*	縮尺 ▲2· —	図面番号 A — O 8
		11 1	衣	A3 : —	A-08

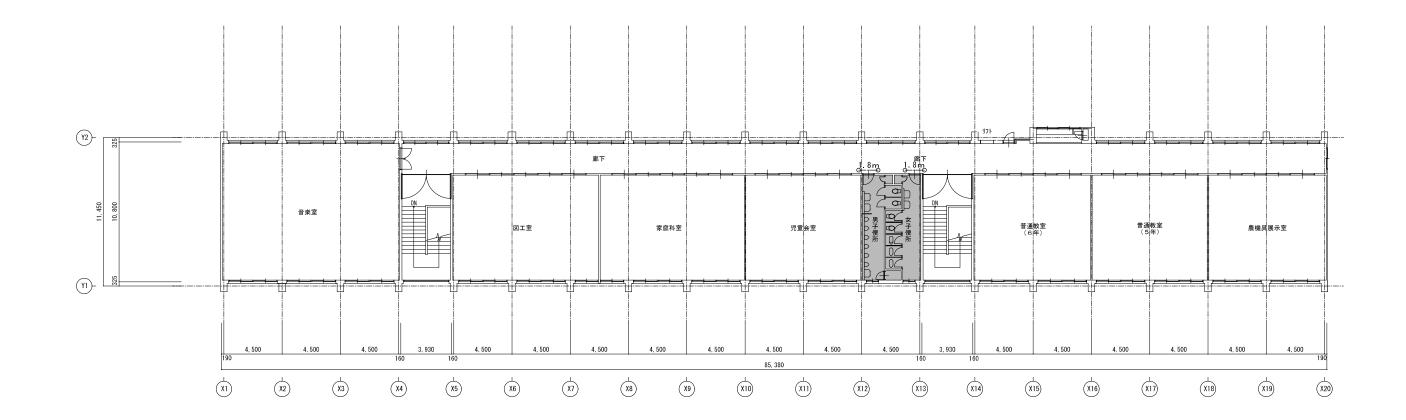


1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号)	
〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地	
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067	
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	図

)		承 認	管理建築士	B
	図面提出日	四	1級 256630号	







【凡例】

⊶ カラーコーン (コーンバー共)

※ 搬出入経路については 既存部分の必要箇所に、ビニールシート、 合板等により適切に養生を行う

3 階平面図



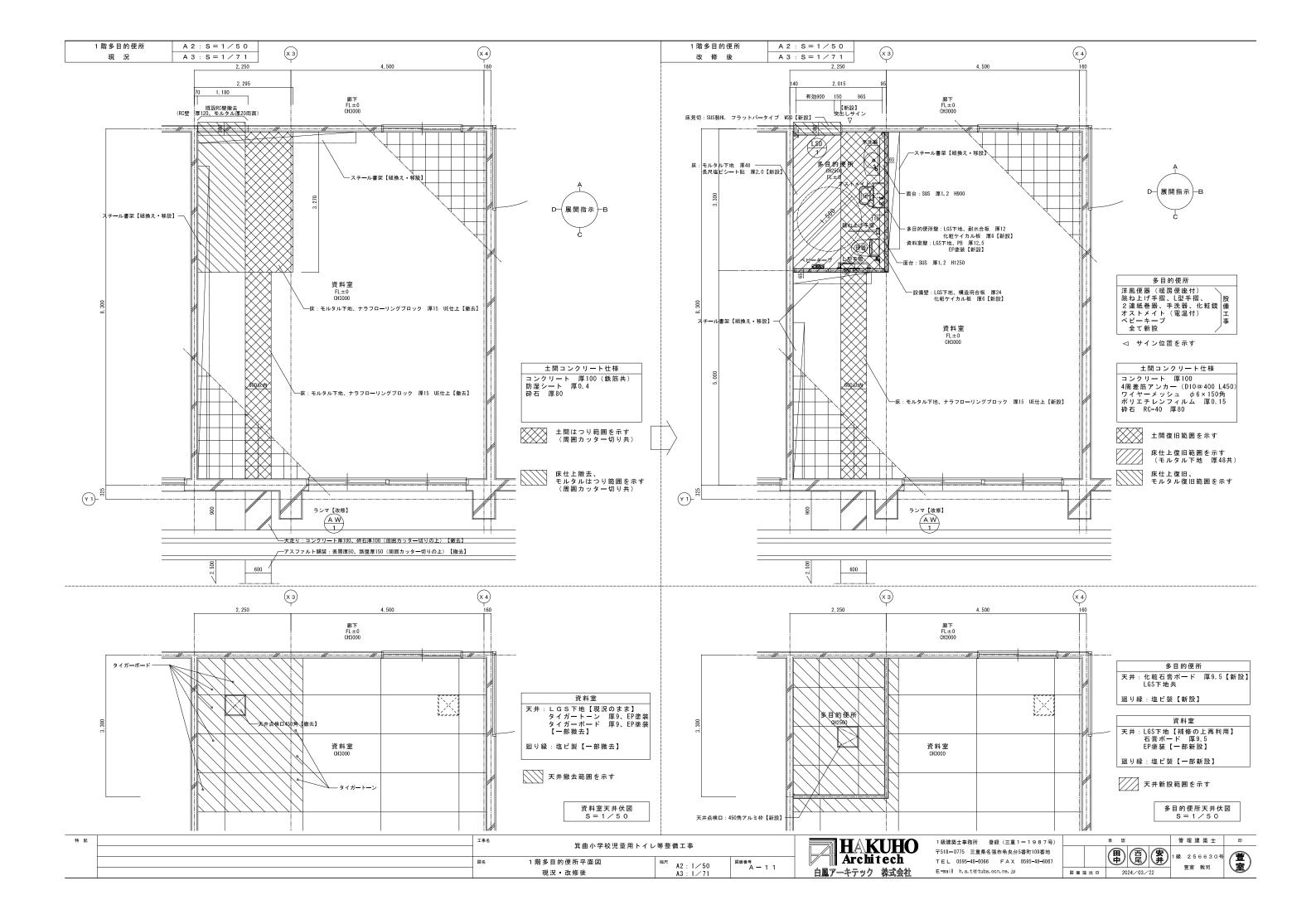
改修箇所を示す

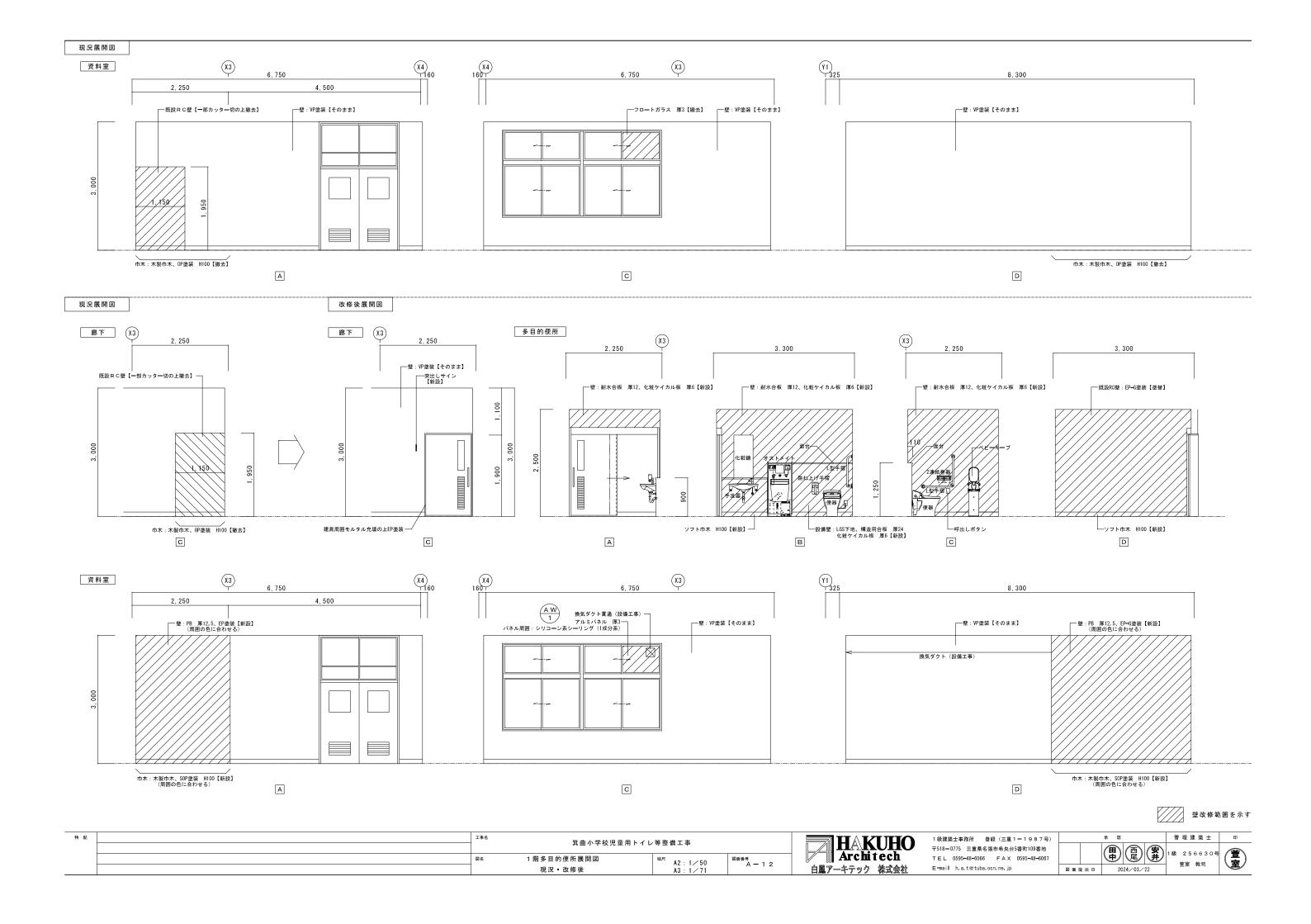
特配	工 _{事名}	学校児童用トイレ	等整備工事	
	図名 3階平面図兼仮設計画	ii 1971	縮尺 A2:1/200	図面番号 A — 1 O
	5 陷 干 圆 因 来 奴 敌 刮 自	1 KI	A3:1/282	

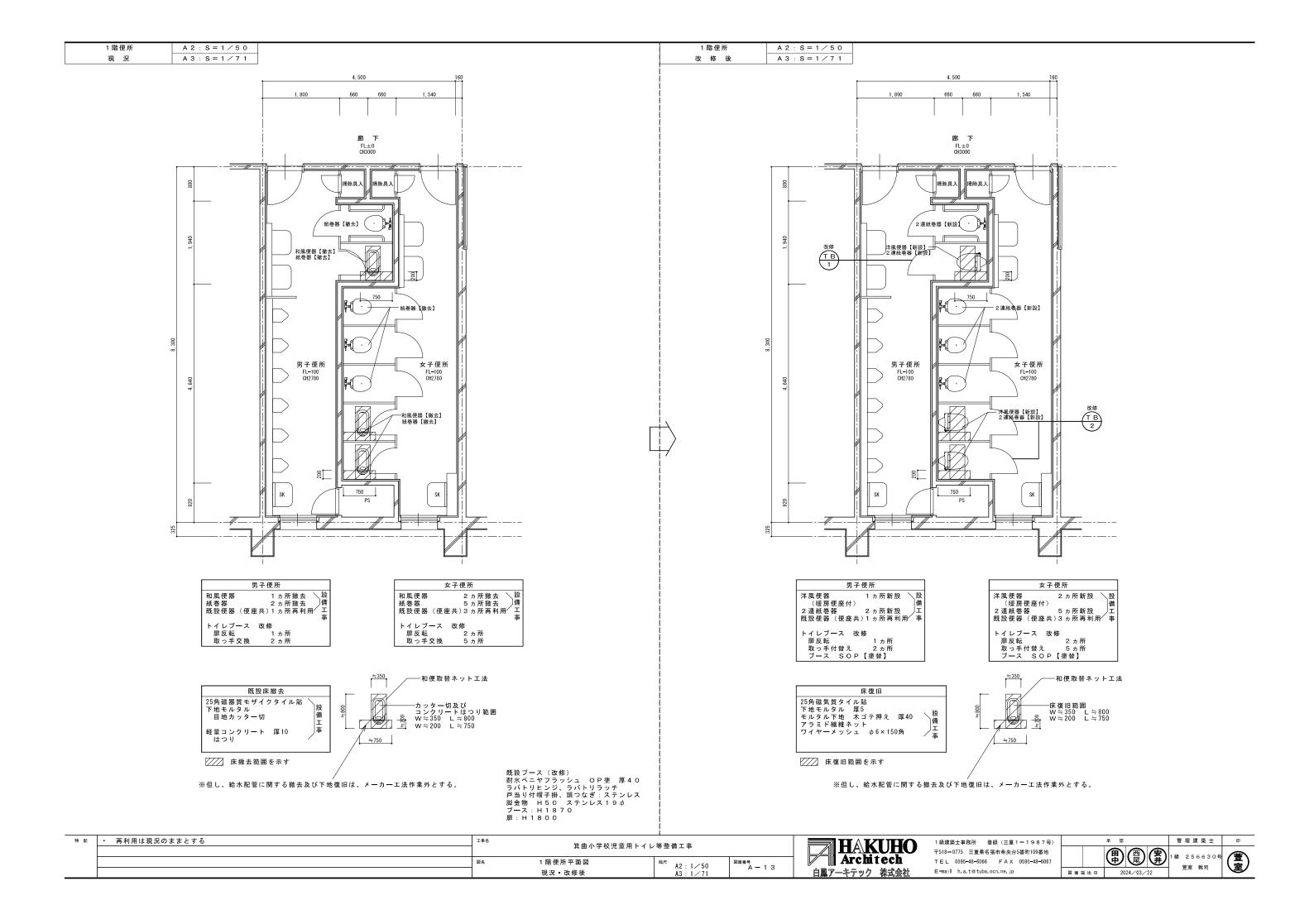
HAKUHO Architech
白鳳アーキテック 株式会社

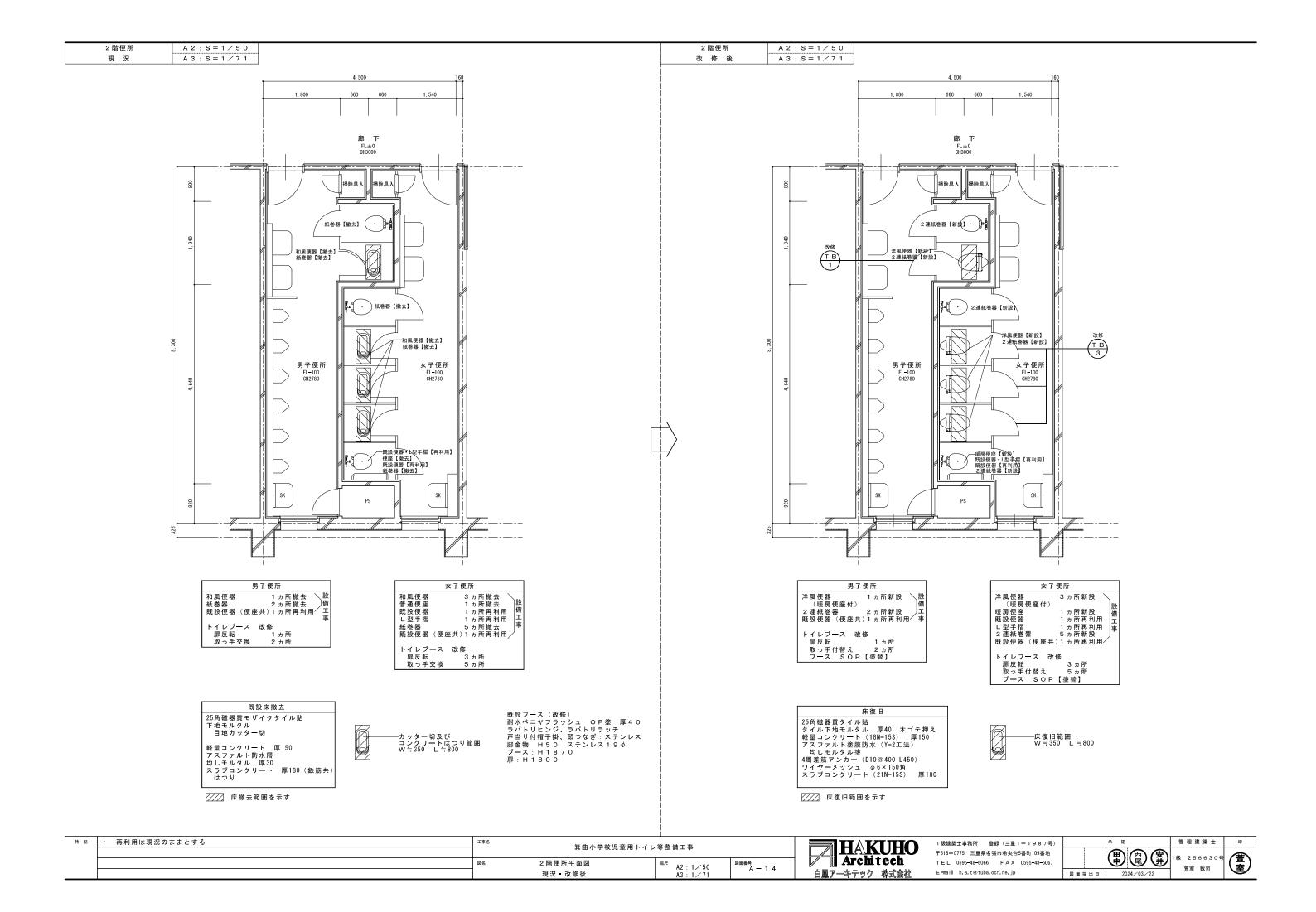
1級建築士事務所	登録 (三重1-1987号)				
〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地					
TEL 0595-48-606	6 FAX 0595-48-6067				
E-mail h.a.t@tub	a.ocn.ne.jp				

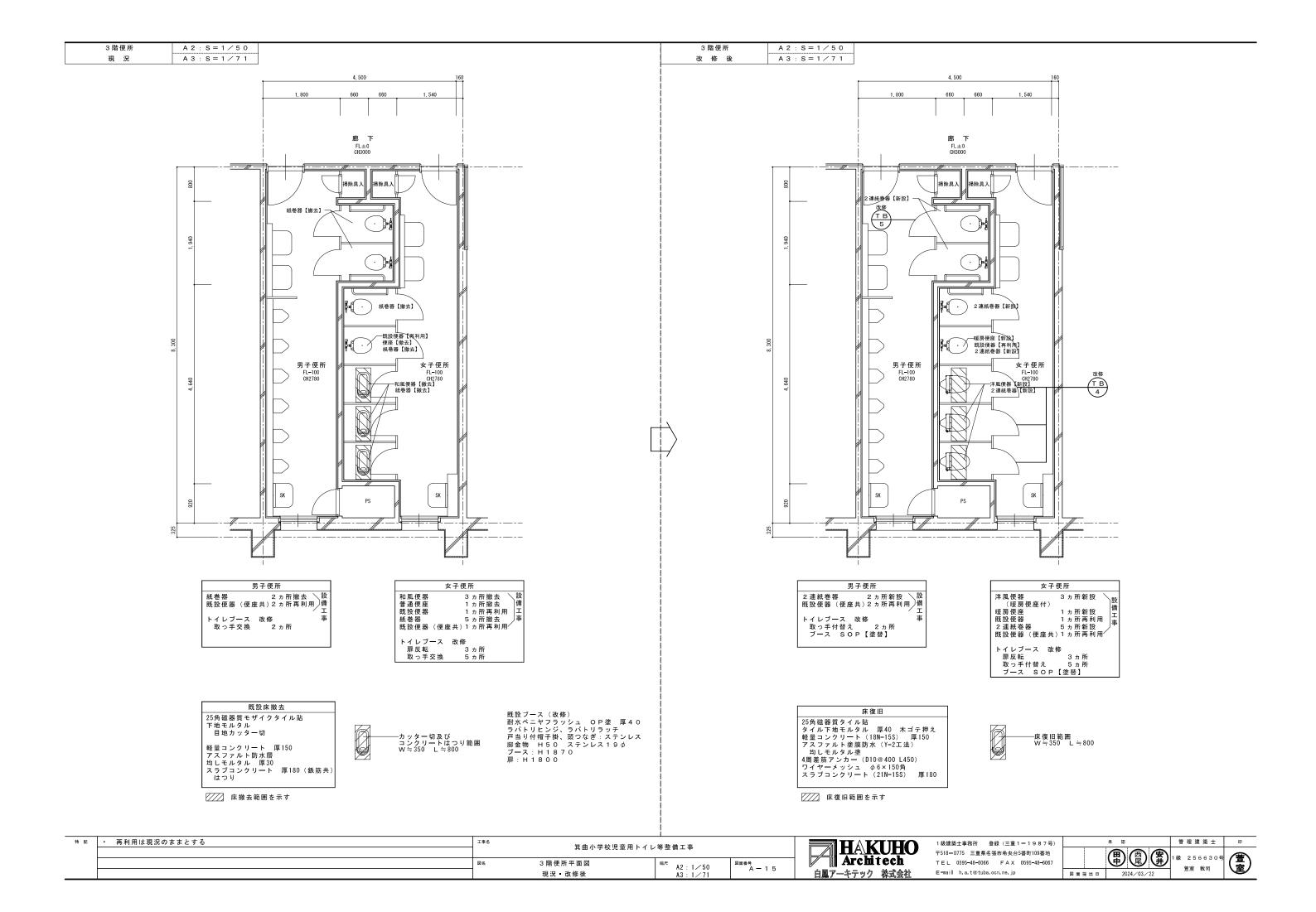
	承 認	管理建築:
	田 西 安井	1級 25663
図面提出日	2024/03/22	旦王 秋可

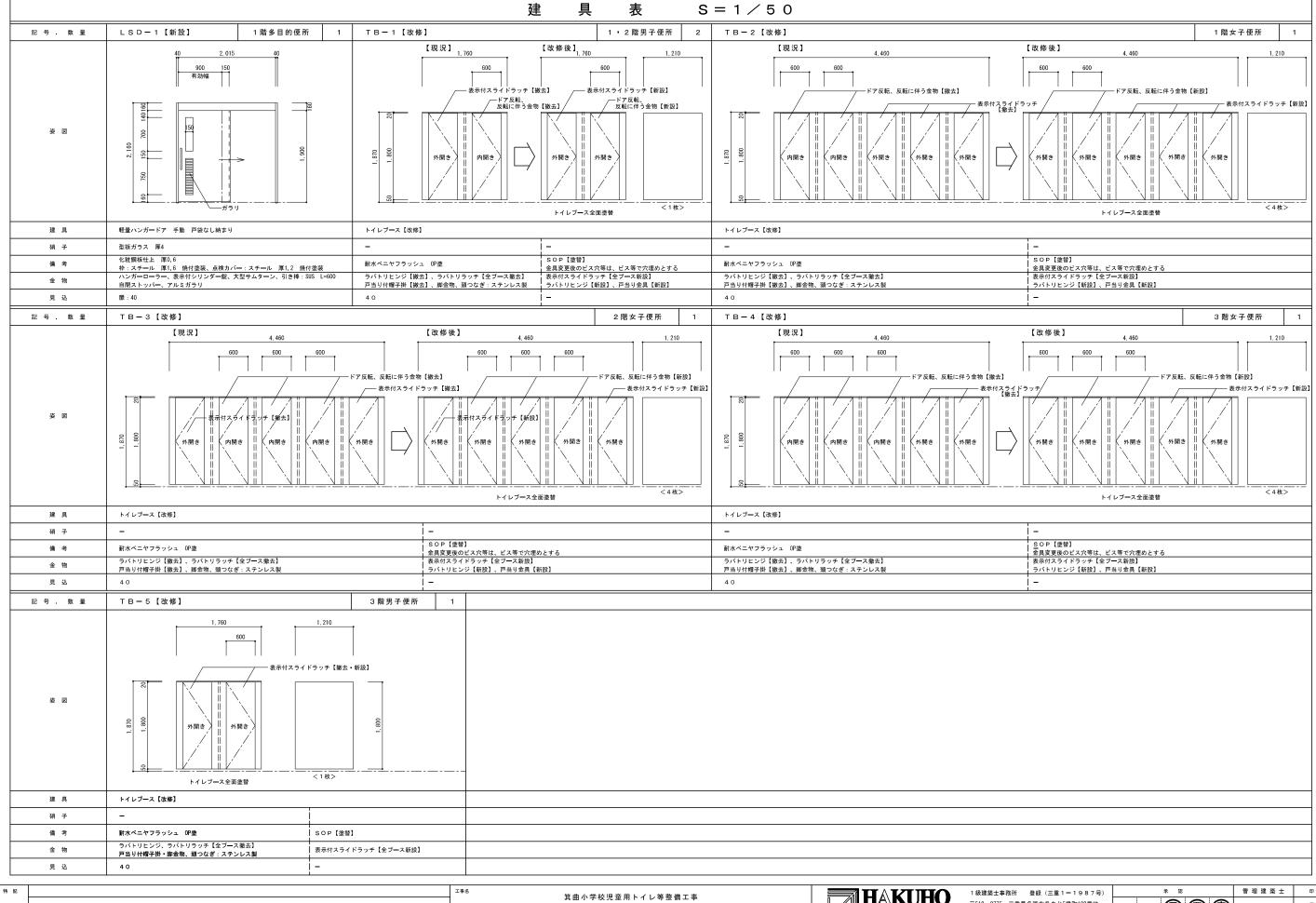












A2:1/50 A3:1/71

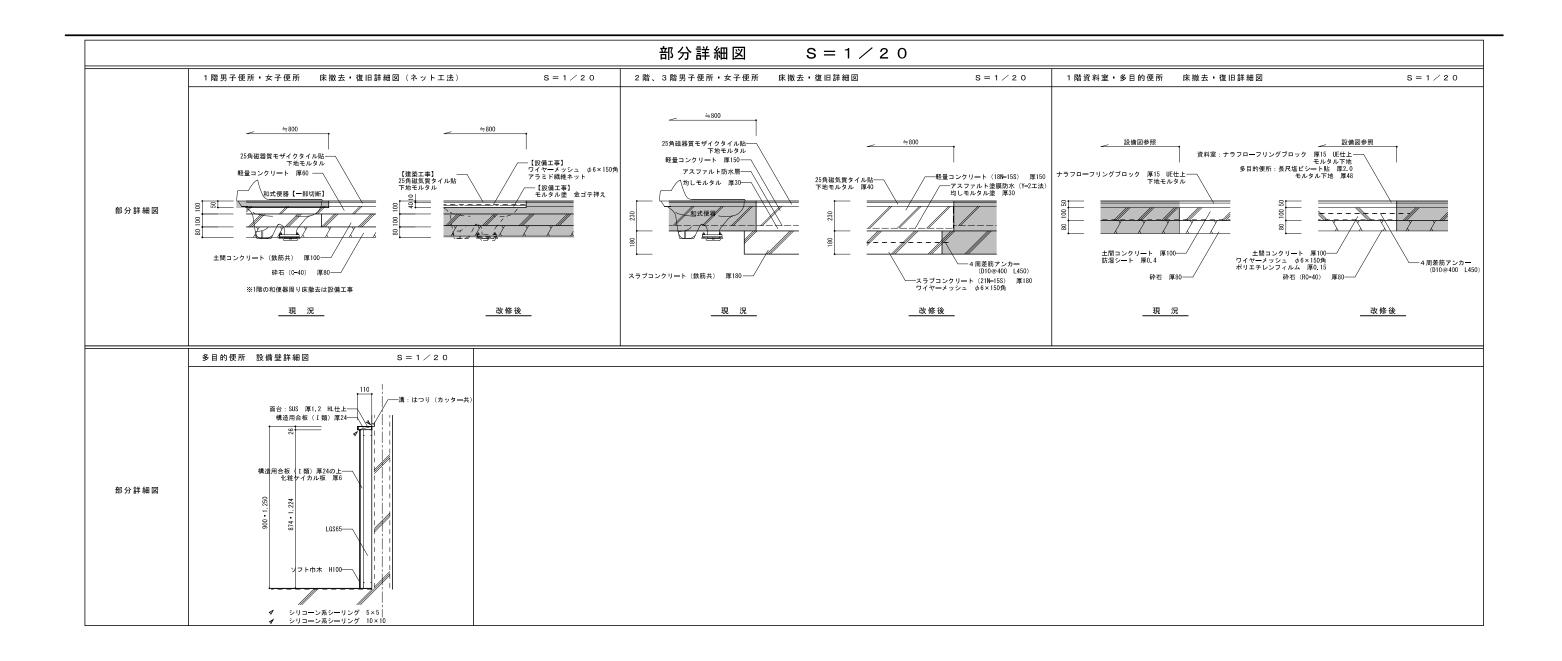
図名

建具表

MAKUHO Architech 白鳳アーキテック 株式会社

〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t @tuba.ocn.ne.jp

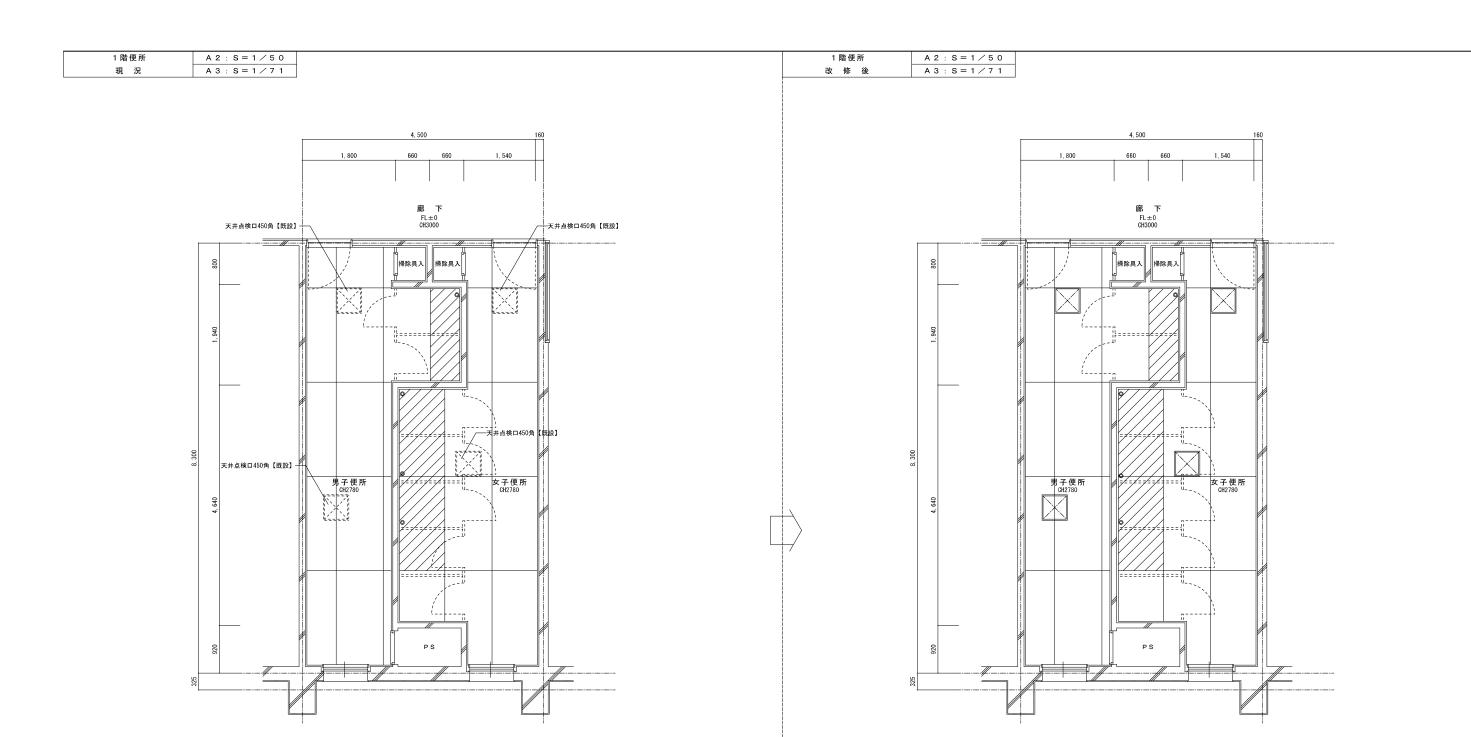
※ 認 管理建築士 印 **安** 1 級 2 5 6 6 3 0 号 **室** 教司





1級建築	士事務所 登	禄(三重:	I 1 9 8 7 号)	
〒518− 0	775 三重県名張	市希央台	5番町109番地	
TEL (0595-48-6066	FAX	0595-48-6067	
E−mail	h.a.t@tuba.oo	n.ne.jp		Г

号)		承 認	管理建築士	
è 67			1級 256630号	(
	図面提出日	2024/03/22	萱室 敦司	`



男子便所・女子便所 天井:ケイ酸カルシウム板 厚5 目透し貼、 EP塗装 (周囲に合わせる) 【一部新設】 廻り縁:塩ビ製【一部新設】

天井撤去・新設範囲を示す

◎ 既設電気配線位置を示す

特配	エキ名 箕曲小学校児童用トイレ等整備工事			
	一 共曲小子校児里用ト1 レ寺笠順工事			
	図名	1 階便所天井伏図	^{縮尺} A2:1∕50	図面番号 Δ → 1 フ
		現況 • 改修後	A3: 1/71	A-17

男子便所·女子便所

天井: 有孔石綿板 厚5 底目地貼 (ハット型敷目地) VP塗装 【一部撤去】

廻り縁:塩ビ製【一部撤去】

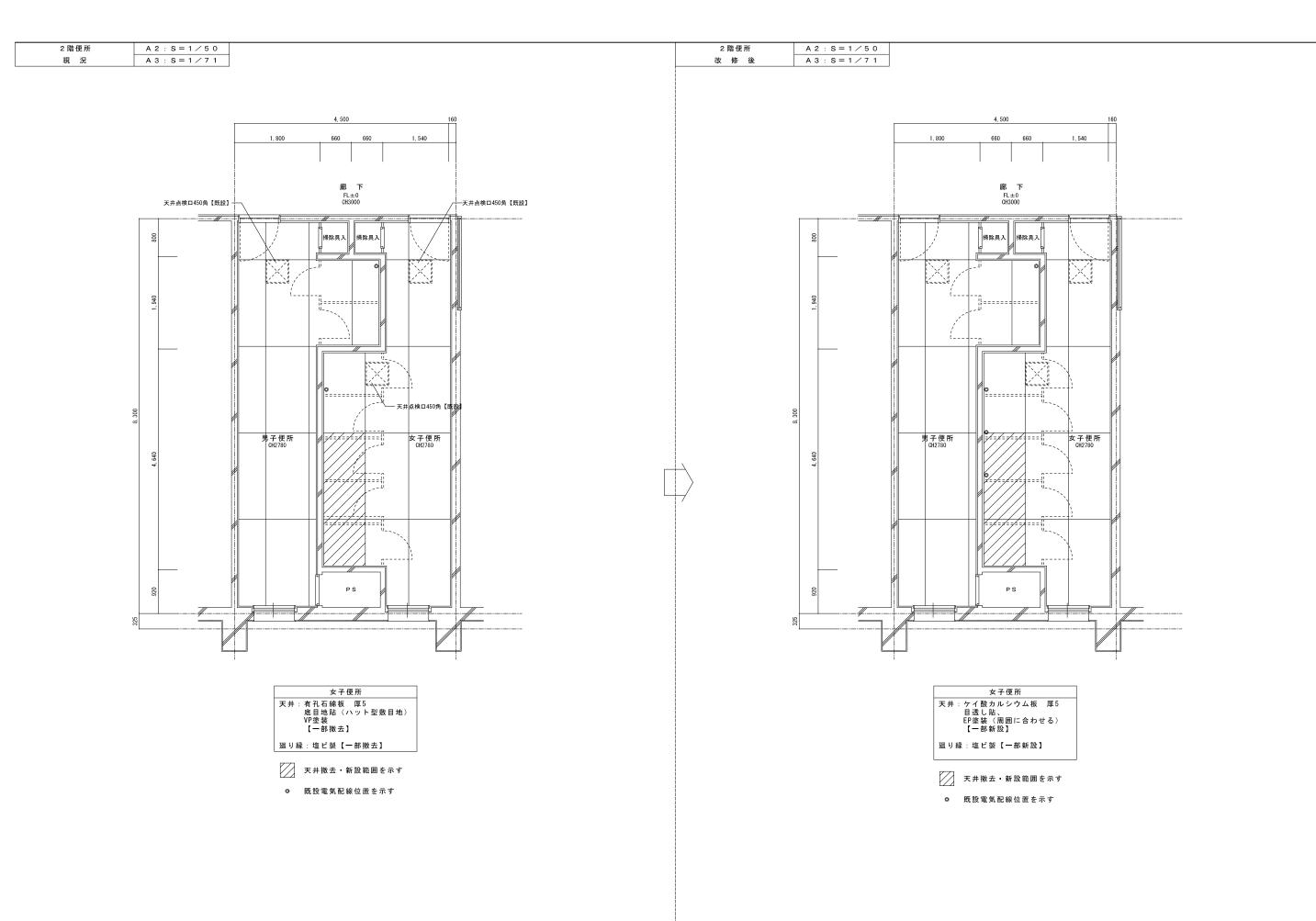
天井撤去・新設範囲を示す

◎ 既設電気配線位置を示す

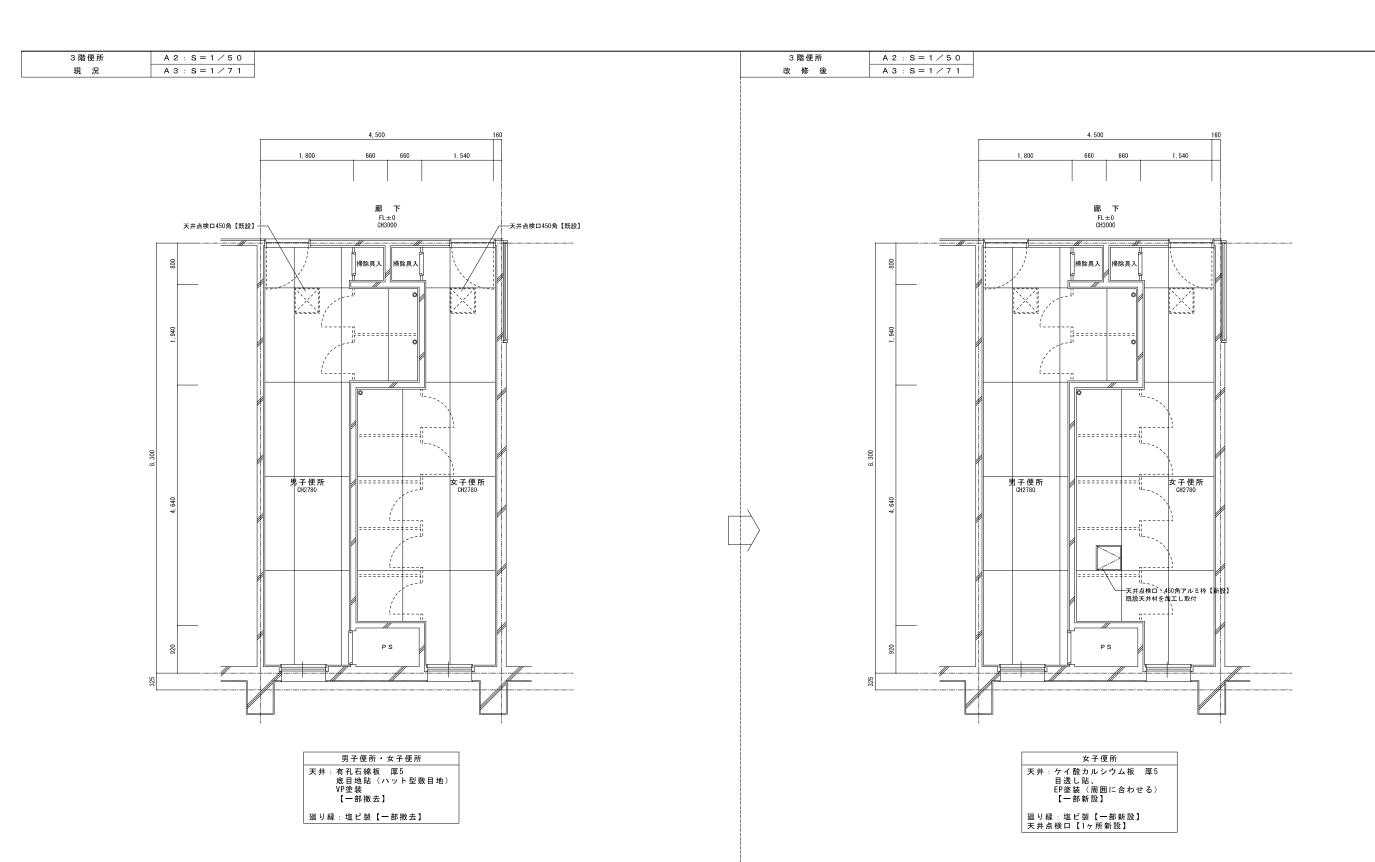


1級建第	ē士事務所 登	録 (三重	1-1987号)
〒 518 −	0775 三重県名	摄市希央台	5番町109番地
TEL	0595-48-6066	FAX	0595-48-6067
E−mail	h.a.t@tuba.o	ocn.ne.jp	

	承 認	管 理 建 築
	中 (安井 1級 25663
図面提出日	2024/03/22	旦至 教刊



特配	エ [*] 名 箕曲小学校児童用トイレ等整備工事			HAKUHO	1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号)	承 認	管 理 建 築 士	EP EP	
		兵曲小子校児里用ドイレ	/ 守 定 佣 工 争			〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地	田	宏 1級 256630	
	図名	2 階 便 所 天 井 伏 図	縮尺 A2・1 / 50	図面番号 1 0	Architech	TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067		\#	'"(景)
		現況 • 改修後	A3 : 1/71	A-18	白鳳アーキテック 株式会社	E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	図面提出日 2024/03/		

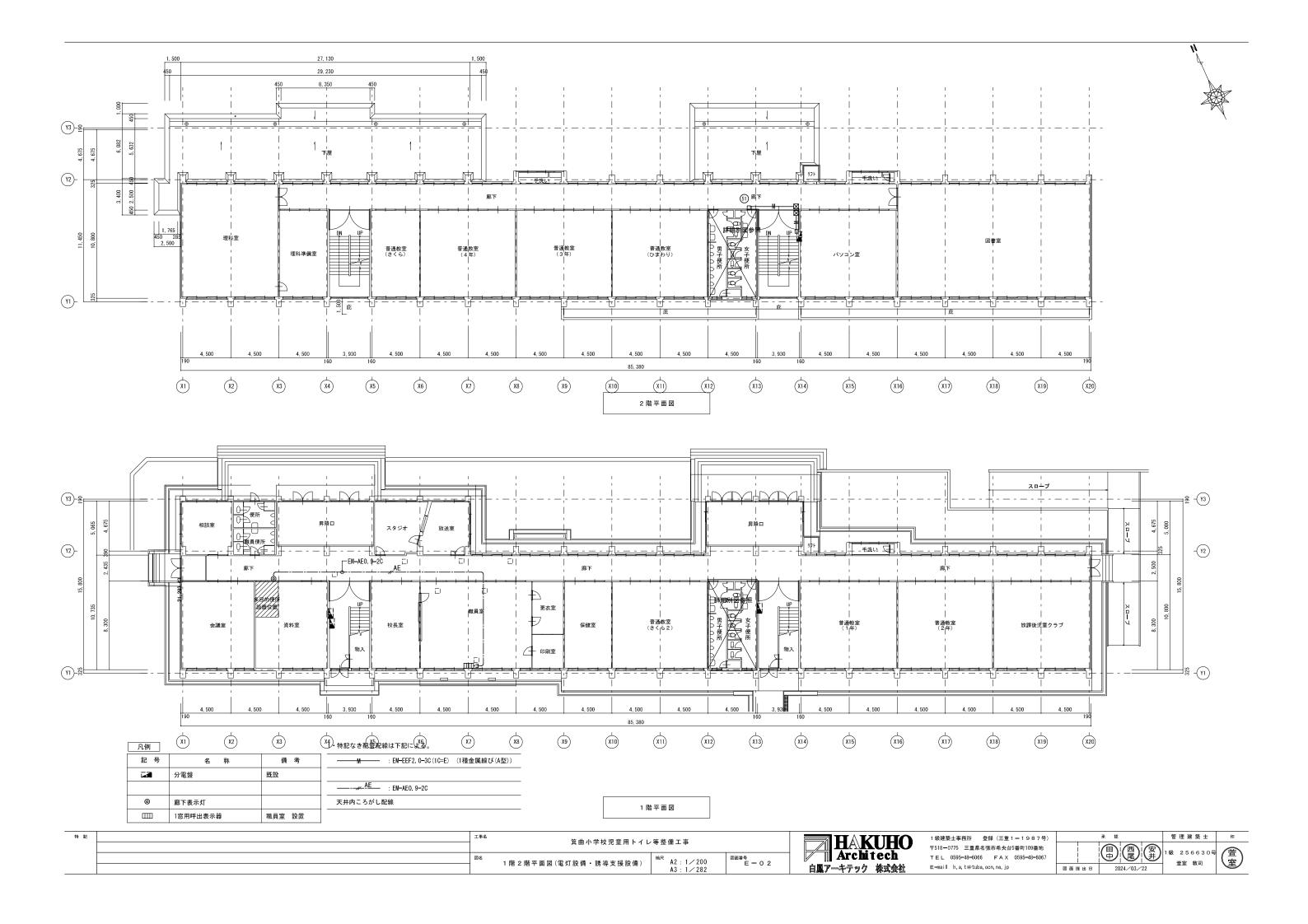


◎ 既設電気配線位置を示す

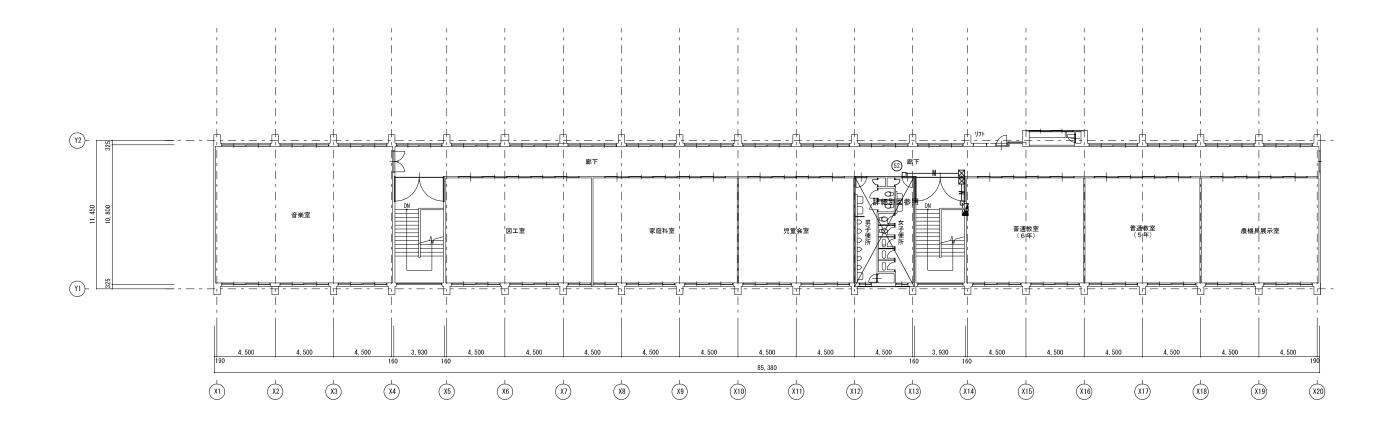
◎ 既設電気配線位置を示す

特配	エ ^{‡名}		HAKUHO	1級建築士事務所 登録 (三重1-1987号)		承 認 管:	理建築士	EID		
		共曲小子权允里用下午	レサ正開エザ			〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地		一 西 安 145	3 5 6 6 3 0 5	
	図名	3 階 便 所 天 井 伏 図	^{縮尺} A2:1∕50	図面番号 A — 1 9	Architech	TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067		中 尾 歩 **・	2500305	(景)
		現況 ■ 改修後	A3 : 1/71	A - 19	白鳳アーキテック 株式会社	E⊣mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	図面提出日	2024/03/22	萱室 敦司	至

をかいに提出すること。提出書類はA版とする。 2 部 (ファイル級じ) 機器形扱い説明書 主要機器図、製作図 機器形成の機書 主要機器図、製作図 機器性配験成積書 富労を雇品計書類写し 管管機員の指示ある書類	②4 環境への配慮	なお、JIS等規格品においては省略することができる。 * 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」 (グリーン購入法) に	为 3 地中線保護材料	マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。波付硬質合成樹脂管(FEP)
主要機器図、製作図 機器性能試験成績書 宮公署届出書類写し		- ・・回すにので深が170mすが調圧が推進すに関する広拝」(ググク購入法)に 【【 **	TD .	 耐衝撃性硬質ビニル管(HIVE)
宮公署届出書類写し		規定される特定関連品目に該当する機材を使用する場合は、その判断の基準、	電 4 電柱等立上り部 線 4 電柱等立上り部	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 (GLT)
		配慮事項を満たすものとする。	路 京正	・耐衡撃性硬質ビニル管(HIVE)
ュロ45 R V/16 小の 公言 24		* 化学物質を放散する建築材料等	5 高圧気中開閉器	耐塩型 重耐塩型 地格保護 過電流方向性地絡保護
		本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の	6 装柱器材	・ 耐塩型 (ケーブル末端処理材共)
設計図データの修正図) 製本(*原設計サイズ(3部) *A3縮小版(4部))		品質及び性能を有するものとし、次の1)から5)を満たすものとする。	7 外灯接地 8 外灯の点滅方式	単独 共用(ケーブル1芯線使用) 手動 自動(タイマー 光電式自動点滅器)
原図(*原設計サイズ ・A3縮小版)のトレーシングペーパーを1部		1) 合板、木質系フローリンダ、構造用バネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、	9 ±I#	埋設深さ(1.2m以上 0.9m以上 0.6m以上 0.3m以上
CADデータ (dwg形式 dxf形式 又は jww形式) のCDを1部		その他の木質建材、1/17樹脂、仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを放散しないか、 放散が極めて少ないものとする。		- 埋設配管、埋戻しの際30cm毎に転圧すること。
製本(*原設計サイズ(2部) - A 3縮小版)		2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて 1	1 工事範囲	配管 配線 接地工事
CADデータ(.dwg形式、.dxf形式 又は.jww形式) のCDを1部		少ないものとする。	西 2 機種 殳	一般電話機 <u>多機能電話</u> 機 I P電話機
設計図CADデータを訂正し作成すること。また、あらかじめ監理者の確認を はウィルスチェックを行い提出する。		可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか。	#	デジタルコードレス電話機 IPコードレス電話機
を交換する場合は交換・共有に支障ないことを確認し、交換前のデータも		放散が極めて少ないものとする。 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシルン、エテルベンゼンを放散しないか、放散が極めて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1	
「る。) E図データの提出については監督職員の指示による。		少ないものとする。	- 1 電気方式 タ 2 機種	- A C D C ・電話型親機 スピーカ型親機
の著作権にかかる使用権は発注者に委譲するものとする。		5) 1), 3) 及び 4) の建築材料等を使用して作られた家具, 書架、実験台, その他什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする。	i I	電話型子機
#の鍵は (• 200番 • タキゲンA-310-1 or 3) とする。		規制対象外	3 通話方式	親子式 相互式 交互式
除く盤の鍵は (200番 タキゲンA-310-1 or 3) とする。		①JIS及びJASのF☆☆☆☆規格品 ②建築基準法施行令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品		1 交互式
1多湿箇所の電気盤はSUS製とする。 最び配管等の塗装は(有 箇所は図示による 無し)		③下記表示のあるJAS規格品	#	
及び配管等の塗装色は、監督職員の指示による。		a. 非私//ルデント・系接着剤使用 b. 接着剤等不使用	1 増幅器	種類 (一般放送用 非常放送用 併用 非常用リモン
E用する塗料はF☆☆☆☆とする。		c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない材料使用	±	形式 (卓上型 壁掛型 キャビ ネットラック型 デ スク型 定格出力 90W 性能 級
2置ボックスは大角型とし、スイッチは(・ ネーム無 ・ ネーム付)とする。 プレートは、図示なき場合一般は新金属製、和室は樹脂製とする。		d. ホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用	<u>↑</u>	付加機能(コールサイン モニター
スのプレートは (アルミダイカスト製 - 銅合金製)とする。		e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散しない塗料等使用	195	リモコンマイク マイク入力6回路
(分は図示なき場合次による。	25 室内空気中の	室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルペンゼン、スチレンの濃度を測定し、		出力スイッチボード 5回路) 増幅器の入出力配線と外部配線(壁ボックス等)の接続はコネクターによ・
・・・EP 今線(露出) ・・・CP	化学物質の 濃度測定	監督職員に報告すること。 測定は、パッシブ型採集器により行う。	2 マイクロホン	 ダイナミック形 (単一指向性)
(地中) · · · F E P		測定しない測定する		ワイヤレス式 (電波式 (アナログ方式 デジタル方式 (赤外線式)
(露出) …G、HIVE (立上り) …PEG、HIVE		- 図示 測定時期,測定対象室、測定個所数		マイクスタンド (卓上形 床上形)
~盤 ···FEP、HIVE	受 1 電気方式	高圧 三相3線 6.6KV 単相3線 210/105V		・ 延長コード (M)
├岐(隠蔽、打込み) ・・・・PF ├岐(露出) ・・・・CP、メタルモール	変 2 盤形式	低圧 三相3線 210V 単相3線 210/105V 電外キュービクル形 その他()	1 親時計	・水晶式 型 回路 精度 級
ring(露出) ····································	□ 电 3 主遮断装置 設 3 主遮断装置	LBS形 VOB形 PF-S形	表 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	時報器 (プログラムタイマー チャイム)
「の支持材はSUS製とする。	備 4 操作方法	遮断容量 KA	計	時刻 <u>補正 (標準</u> 電波 タイムサーバ) 埋込形 壁掛形 スピーカ付
ISUS製とする。	5 変圧器	油入形 モールドガ	第 3 体育館用時計	・
・ドル止めする場合は両サドルとする。 ハンドホール、プルボックス、盤内及びその他要所のケーブルには、合成樹脂	6 設備容量	- 変圧器容量 KVA - 意圧 スンギンサー (WA) - 意圧 スンギンサー (WA) - 意圧 スンギンサー (WA) - また (WA) -	ア 1 受信方法	21.71
イバ製の表示札、表示シート等を取り付け、回路の種別、行先等を表示する。	7 避雷器	- 高圧コンデンサー総容量 25.5 Kvar - 設ける - 設けない	· 1 受信方法 - 2 同軸ケーブル	・ CATV アンテナ ・ 発泡ポリエチレン絶縁同軸ケーブル(EM-FB)
たいボックス等には用途表示を行う。	8 接地	A種D種共用 B種単独 単独 供用	ま 3 アンテナ	· AU-1形 · AU-2形
において外壁の地中部分等水密を要する部分については、スリーブ用止水 日した塩ビ管で施工してもよい。		・ 避雷接地極は単独とする。 接地埋設位置近くに接地埋設標を設ける。	司 4 アンテナ支持 多 5 増幅器	側面 <u>自立</u> - UV-1 UV-2 CATV-1
F及び性能に係わる部分の施工については、専門業者で行うものとする。	9 接地用端子箱	設けない 設ける (言 6 電界強度測定	不要
カー・連続繊維補強設計・施工指針による。	10 換気扇 11 基礎及びフェンス	設けない 設ける 別途工事(フェンス) 本工事(基礎)	役 7 電波障害調査 備	事前調査ポイント 箇所 事後調査ポイント 箇所
(東方法 日/祖徐本 ■ 按翰徐本 ■ 灯音徐本	12 その他	消防庁告示第7号準拠品 鈴鹿市火災予防条例準拠品	k	
目視検査 接触検査 打音検査 非破壊試験 破壊試験	1 形式	■ キュービクル形 ・ オーブン形 ·	1 電気方式	• AC • DC
食 本数	発 2 発電機 雷	高圧 三相 3 線 6.6KV	2 表示盤	- 窓数 1 窓 - 埋込形 露出形
※※本 全体の0.5% * 各径につき1ロット3本以上	設 3 原動機	低圧 三相3線 210V 単相3線 210/105V 定格出力 KW	<u>.</u>	防水
)塗装は下記による。	備	種類 ディーゼル発電装置 ガスタービン発電装置	サ 4 通話機能	要不要
		始動方式 電気式 空気式 イ	着 5 その他	 同一室内に取付ける電鈴、ブザーの音色は異なるものとする。
・屋外 ・図示 ・なし	4 燃料	種類 軽油 重油 灯油	人 1 火災報知装置	- 受信機 P型 1級 40回線
l l		小出槽 KL 別途工事 本工事	£	壁掛形 自立形 単独 総合防災盤組込 副受信機 窓
は、原則として、管の外径(保温厚含む)より40mm程度大きなものとする。	5 基礎及びフェンス	型下灯油帽 NL 別途工事	91X 30	■ 非常放送連動付
トは、亜鉛鉄板、つば付鋼管、又は鋼管(SGP-白)とする。	6 太陽光発電装置	太陽電池アレイ パワーコンディショナ 系統連系保護装置 接続箱	9 非佛教和壮學	・ 光警報装置 一体型 単独
那分等、水密を要する部分 つば付鋼管、防水鋳鉄管 又はゴム系止水材	その他	系統連携 (有り 無し) (搭載タンクの燃料は、満タンにて引き渡しとする	# 2 非常言報装直 3 がス漏れ警報装置	□ 一体型 単独 □ 単独 □ 受信機 級 回線 □ L P が ス用 都市が ス用
水密を要しない部分 ビニル管(VU)				壁掛形 自立形 単独 総合防災盤組込
トで、開口補強が不要、かつφ200以下の部分 紙製仮枠可能	電	幹線 * 単相 3 線式 210/105V 分岐 * 単相 2 線式 105V	4. その他	検知器 プラグ式 固定式 防犯設備も含む 非常通報設備も含む
ンクリート床、壁等にダイヤモンドカッターを用いて穴あけを行う場合は 埋設物調査を行い監督職員に報告すること。	2 2 2 2 2 2 2 2 2	* 単相 2 線式 210V		
, 建設物調査を行い監督職員に報告すること。 間隔は、次による。	備2分電盤	埋込型 露出型 (ドアあり ドアなし)	青 1 配線方式 2 地中線の余長	・ 地中管路式 ・ 架空線式
支持間隔 備考	3 707コンセント (4) 非常用照明器具	アップコン 収納式(上下可動) 固定式	内 2 地中線保護材料 3 地中線保護材料	マンホール、ハンドホール内でケーブルの余長を見込む。波付硬質合成樹脂管(FEP)
管 2.0m以下 ——	5 照明用ポール	配線用遮断器 カットアウトスイッチ	世 章	 耐衝撃性硬質ビニル管 (H I V E)
脂管 1.0m以下 接続点のそれぞれの近くの箇所 電線管 1.0m以下 (0.3m程度)に設けること。	6 照度測定	* 各居室 50m2に10か所程度 - 学校環境衛生の基準に基づく	日 4 電柱等立上り部 線	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管(GLT) 耐衝撃性硬質ビニル管(HIVE)
(細型) 2.0m以下 直線部以外の接続については		子校環境衛生の基準に基づく 監督職員の指示による。	各 5 ± 工事	理設深さ (1.2m以上 0.9m以上 0.6m以上 0.3m以」
(その他) 1.5m以下 (0.3m程度)に設けること。	7 その他	- 分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を収納する。		- 埋設配管、埋戻しの際30cm毎に転圧すること。
が 1.0m以下 線び接続部の両側、付属品の 接続部及び線び端部に近い箇所	1 電気方式	幹線 • 三相 3 線式 210V		
K (2種) 1.5m以下 (0.3m程度)に設けること。	IJ カ	分岐 - 三相 3 線式 210V	① 壁貫通処理	■ 原則貫通はダイヤモンドカッターによる。
上間スラブに支持する。	設 2 制御盤	- 充電部に懸電防止の処置を施す。	②防火区画貫通処理	■ 国土交通省認定工法・材料による施工のこと。
定は国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修 震設計・施工指針」2014年版による。	備 3 手元開閉器 4 その他	<u>鋼製</u> 樹脂製 別途機器への接続は本工事とする。	E	
・特定の施設 ・一般の施設		・分電盤の図面ホルダーに、単線結線図を収納する。	也	
	雷 1 受電部	突針 棟上げ導体 架空線式		
適用 適用 する 設 備	保 2 避雷導線	銅より線 銅帯 建築構造体利用		
特定の施設 一般の施設	護 3 接地極 設 4 接地用端子箱	単独 建築構造体利用 黄銅製 ステンレス製		
受変電設備,無停電装置	備 5 内部雷保護	- 行う		
直流電源装置,発電設備	電 1 直流電源装置	· 整流装置 () · 蓄電池 ()		
その他一般設備 受変電設備、無停電装置 直流電源装置、発電設備	力 2 UPS	常時インバータ給電方式 ラインインダラクティブ方式		
	貯 蔵	・ 常時商用給電方式		
その他一般設備	設 3 電力平準化用基電光			
	備	ニッケル水素蓄電池	<u></u>	
	E	1級建築土	事務所 登録(三重1一	1987号) 承恕 管理建築:
共四小子似元里用ドイレ寺室側上事	-	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □		
特記仕様書 ^{協尺} A2:N	N·S 図面番号 E-	-01 Arcmiech Tel 05		95-48-6067 中尾
_		第曲小学校児童用トイレ等整備工事 (施尺 1.0 11.0 図面番号	横 ・ニッケル水素蓄電池 1 級建築士	第 ・ニッケル水素蓄電池 其曲小学校児童用トイレ等整備工事





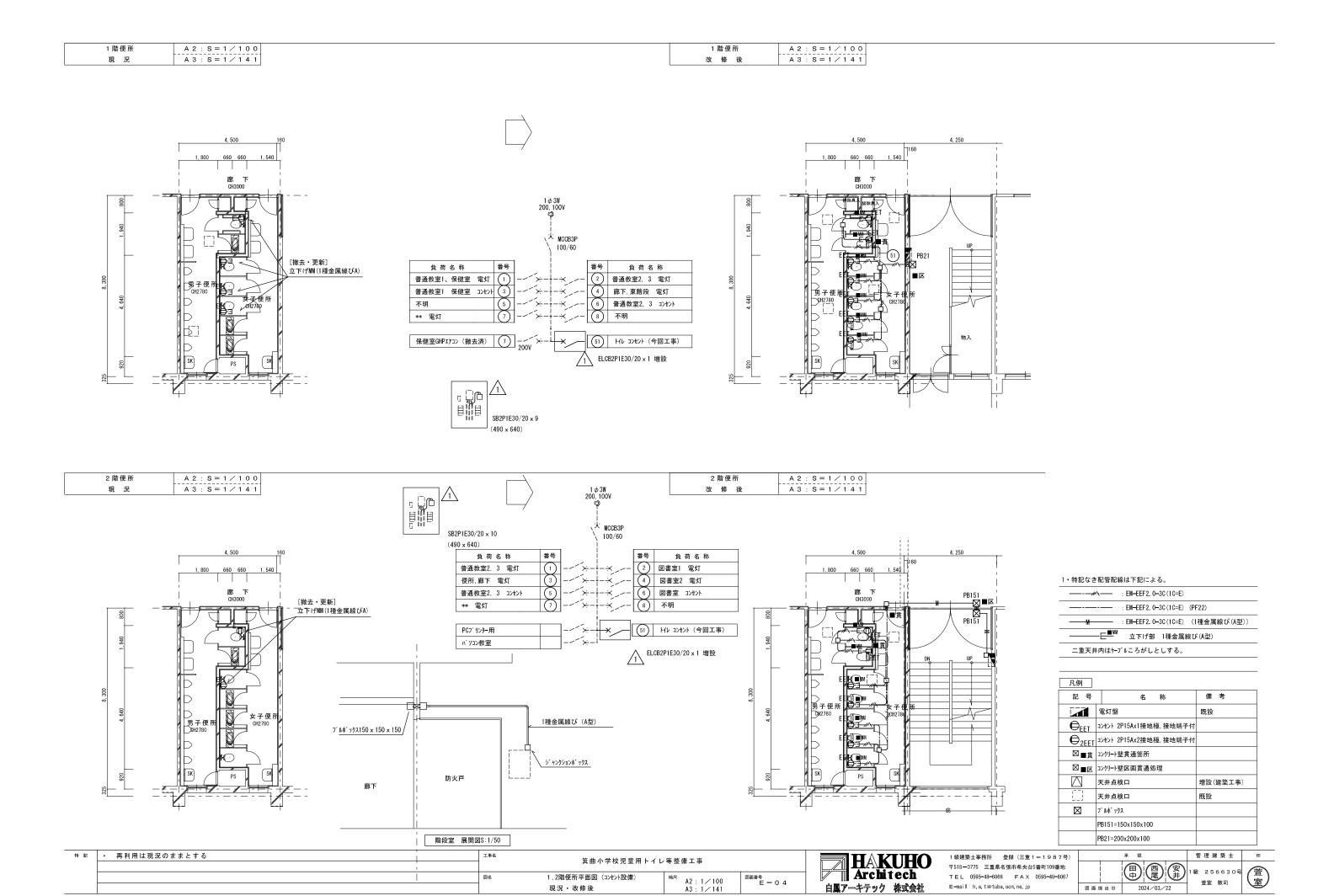


1・特記なき配管配線は下記による。

凡例		
記 号	名 称	備考
14		

3 階平面図

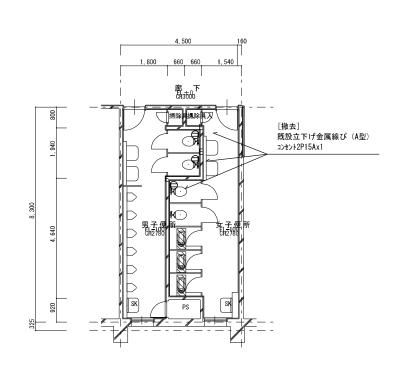
特記	工事名	^{第名} 箕曲小学校児童用トイレ等整備工事		HAKUHO	1 級建築士事務所 登録 (三重 1 - 1 9 8 7 号) 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地	承 22	管理建築士	III III	
	図名	3 階平面図(コンセント設備)	^{縮尺} A2:1/200 A3:1/282	区 一 O 3		TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	図面提出日 2024/03/22	1	室

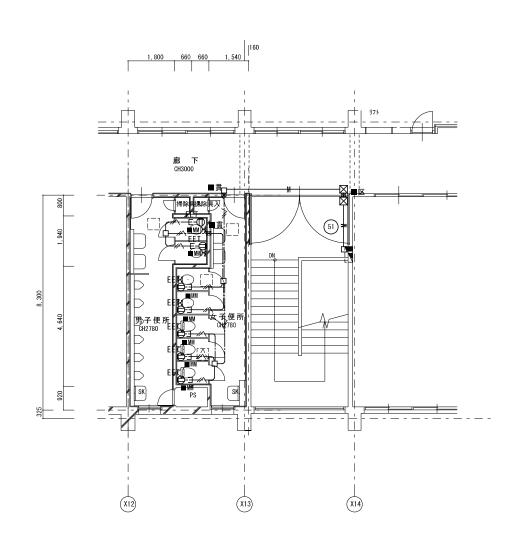


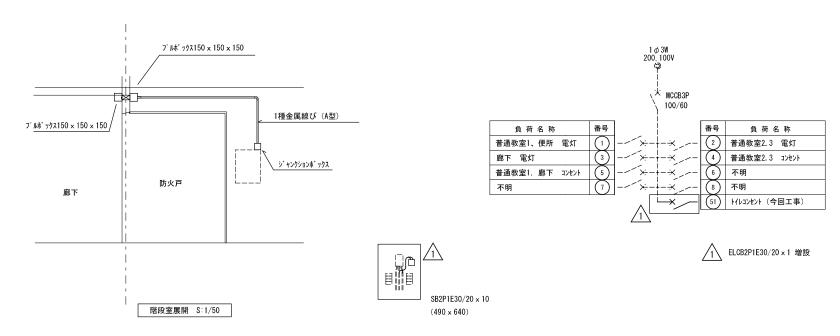
図面提出日

2024/03/22

現況・改修後







1・特記なき配管配線は下記による。

— // \—	: EM-EEF2. 0-	3C (1C=E)	
	: EM-EEF2. 0-	3C (1C=E)	(1種金属線ぴ(A型))
	立下げ部	1種金属網	泉ぴ (A型)
二重天井内はケープルころがしとしする。			

凡例		
記号	名 称	備考
	電灯盤	既設
⊖ EET	コンセント 2P15Ax1接地極,接地端子付	
⊖ _{2EET}	コンセント 2P15Ax2接地極,接地端子付	
⊠∎≝	コンクリート壁貫通箇所	
⊠∎⊠	- リート壁区画貫通処理	
	天井点検口	増設(建築工事)

特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名	**6 箕曲小学校児童用トイレ等整備工事		
		図名	3 階便所平面図(コンセント設備)	^{箱尺} A2:1∕100	図面番号
			現況 • 改修後	A3 : 1/141	E-05



1級建第	5士事務所	登録(三重	1 1 9 8 7 号)	
〒 518−	0775 三重県:	名張市希央台	5番町109番地	
TEL	0595-48-6066	FAX	0595-48-6067	
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp				

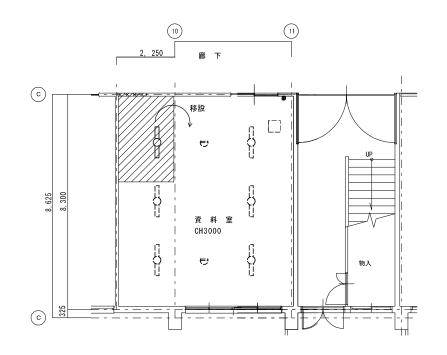
	承 認	管理建築士	
	電	1級 256630号	(
図面提出日	2024/03/22		"

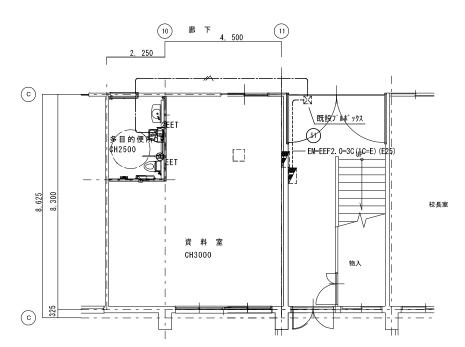
 1階便所
 A 2: S = 1 / 1 0 0

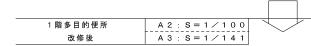
 現況
 A 3: S = 1 / 1 4 1

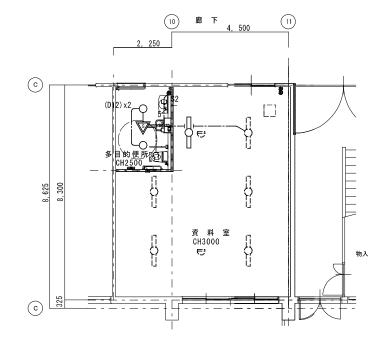
 1階多目的便所
 A 2: S = 1 / 1 0 0

 改修後
 A 3: S = 1 / 1 4 1



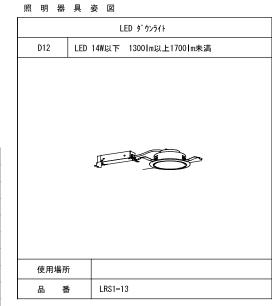






1・特記なき配管配線は下記による。						
		: EM - E	EF1. 6-3C(1C=E	:)		
		: EM-E	EF1. 6-3C+2C	(PF	22)	
		破線=	既設のままをお	示す。		
二重天井内	1はケーブルこ	ろがし	とし立上げ、立	下げ筐	所は保	護管
にて保護す	⁻ ること。					
凡例						
記号		名	称	備	考	

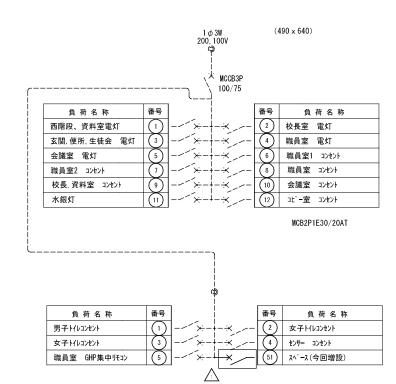
凡例		
記号	名 称	備考
0	LEDダウンライト	
V	人感センサー式自動スイッチ	親機 換気扇連動
• S2	操作ユニット	2回路
	直線型 LED照明器具	既設品撤去 再取付
•	タンプ [*] ラスイッチ 1P15Ax1	既設
(壁掛けスピーカー	既設品 移設
₽	差動式スポット型種感知器 2種	既設
	·	·



1・特記なき配管配線は下記による。

	: EM-EEF2. 0-3C (1C=E)			
	: EM-EEF2. 0-3C (1C=E)	(PF22)		
— 	: EM-EEF2. 0-3C (1C=E)	(PF22)		

凡例			
記号	名 称	備	考
	電灯盤	既設	
⊖ EET	コンセント 2P15Ax1接地極,接地端子付		
⊖ _{2EET}	コンセント 2P15Ax2接地極,接地端子付		
	破線=既設のままを示す。		



特記	・ 再利用は現況のままとする	工事名	箕曲小学校児童用トイレ	等整備工事	
		図名	1 階多目的便所平面図(電灯設備)	^{箱尺} A2:1∕100	図面番号 E - 0 6
			現況•改修後	A3 : 1/141	L 00

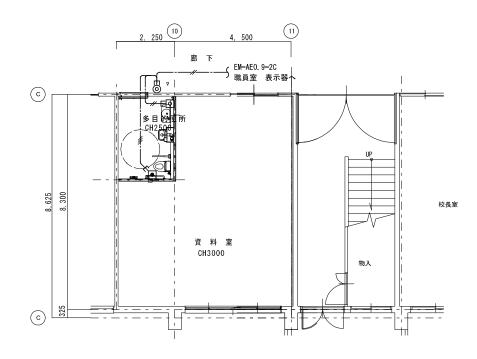


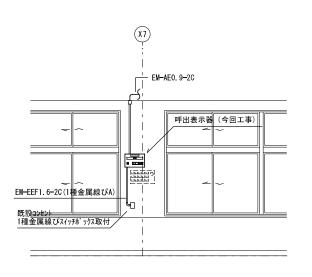
1級建第	食士事務所	登録(三重	1 - 1987号)
∓ 518 −	0775 三重県名	張市希央台	5番町109番地
TEL	0595-48-6066	FAX	0595-48-6067
E-mail	h.a.t@tuba.	ocn.ne.jp	

	承 認	管理建築士
図面提出日	四	1級 256630号 萱室 敦司

_____ ELB2P1E30/20AT スペースに増設

1 階多目的便所 A 2 : S = 1 / 1 0 0 改修後 A 3 : S = 1 / 1 4 1





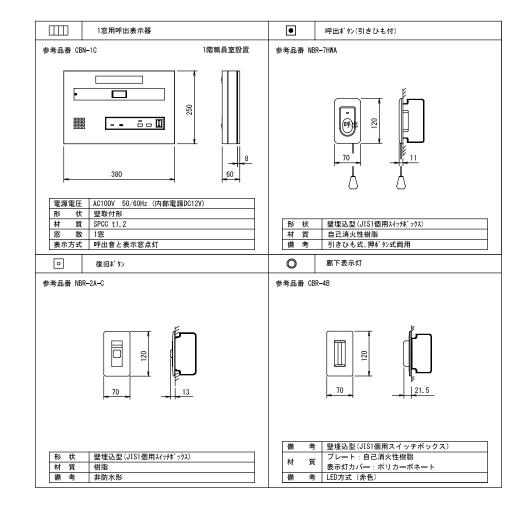
1・特記なき配管配線は下記による。

—	: EM-AE0.9-2C	(PF16)
<i>III</i>	: EM-AEO. 9-3C	(PF16)

二重天井内はケープルころがしとし立上げ、立下げ箇所は保護管 にて保護すること。

凡例		
記号	名 称	備考
•	● 呼出ボタン(引きひも付)	
0	復旧ボタン	
0	廊下表示灯	
	1窓用呼出表示器	職員室 設置

職員室 展開図 S:1/50



特記	・ 再利用は現況のままとする	箕曲小学校児童用トイレ等		等 整 備 工 事		
		図名	図名 1 階多目的便所平面図(誘導支援設備) 稿尺 A2		0 図面番号 E一 0 7	
			改修後	A3: 1/141	1 0	



1級建築	上事務所 登録	禄(三重)	1 1 9 8 7 号)	
〒518-0775 三重県名張市希央台5番町109番地				
TEL 0	595-48-6066	FAX	0595-48-6067	
E-mail	h. a. t@tuba. oo	on. ne. jp		

	承 認		管	理多	建 築	±
		安井			6 6 敦言	3 O 号
図面提出日	2024/	/ 03 / 22				